製品安全データシート

Agilent Technologies

LCMS Pesticide Comprehensive Test Mix Kit

1。 化学物質等及び会社情報

製品名 : LCMS Pesticide Comprehensive Test Mix Kit

製品番号 (化学キット) : 5190-0551

製品番号 :

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	データなし。

供給者/ 製造者 : 会社名 Agilent Technologies, Inc.
住所2850 Centerville Road Wilmington
Delaware 19808, USA

緊急連絡用電話番号(受付時間) : CHEMTREC®: +(81)-345209637

化学製品の推奨される用途

分析化学。
1 ml x 8 試験管

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8

2。 危険有害性の要約

GHS分類 :

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1

引火性液体 - 区分 2
急性毒性: 経口 - 区分 5
急性毒性: 皮膚 - 区分 3
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 - 区分 2A
生殖細胞変異原性 - 区分 2
特定標的臓器毒性(単回暴露) [中枢神経系 (CNS) および 気道] - 区分 1
特定標的臓器毒性(反復暴露) [血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓 および 気道] - 区分 2
水生毒性(急性) - 区分 1
水生毒性(慢性) - 区分 1

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2

引火性液体 - 区分 2
急性毒性: 経口 - 区分 5
急性毒性: 皮膚 - 区分 3
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 - 区分 2A
生殖細胞変異原性 - 区分 2
特定標的臓器毒性(単回暴露) [中枢神経系 (CNS) および 気道] - 区分 1
特定標的臓器毒性(反復暴露) [血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓 および 気道] - 区分 2
水生毒性(急性) - 区分 1
水生毒性(慢性) - 区分 1

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3

引火性液体 - 区分 2
急性毒性: 経口 - 区分 5
急性毒性: 皮膚 - 区分 3
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 - 区分 2A
生殖細胞変異原性 - 区分 2
特定標的臓器毒性(単回暴露) [中枢神経系 (CNS) および 気道] - 区分 1
特定標的臓器毒性(反復暴露) [血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓 および 気道] - 区分 2
水生毒性(急性) - 区分 1
水生毒性(慢性) - 区分 1

2。 危険有害性の要約

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4

引火性液体 - 区分 2
急性毒性: 経口 - 区分 5
急性毒性: 皮膚 - 区分 3
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 - 区分 2A
生殖細胞変異原性 - 区分 2
特定標的臓器毒性(単回暴露) [中枢神経系 (CNS) および 気道] - 区分 1
特定標的臓器毒性(反復暴露) [血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓 および 気道] - 区分 2
水生毒性(急性) - 区分 2
水生毒性(慢性) - 区分 1

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5

引火性液体 - 区分 2
急性毒性: 経口 - 区分 5
急性毒性: 皮膚 - 区分 3
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 - 区分 2A
生殖細胞変異原性 - 区分 2
特定標的臓器毒性(単回暴露) [中枢神経系 (CNS) および 気道] - 区分 1
特定標的臓器毒性(反復暴露) [血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓 および 気道] - 区分 2
水生毒性(急性) - 区分 2
水生毒性(慢性) - 区分 2

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6

引火性液体 - 区分 2
急性毒性: 経口 - 区分 5
急性毒性: 皮膚 - 区分 3
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 - 区分 2A
生殖細胞変異原性 - 区分 2
特定標的臓器毒性(単回暴露) [中枢神経系 (CNS) および 気道] - 区分 1
特定標的臓器毒性(反復暴露) [血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓 および 気道] - 区分 2
水生毒性(急性) - 区分 1
水生毒性(慢性) - 区分 1

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7

引火性液体 - 区分 2
急性毒性: 経口 - 区分 5
急性毒性: 皮膚 - 区分 3
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 - 区分 2A
生殖細胞変異原性 - 区分 2
特定標的臓器毒性(単回暴露) [中枢神経系 (CNS) および 気道] - 区分 1
特定標的臓器毒性(反復暴露) [血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓 および 気道] - 区分 2
水生毒性(急性) - 区分 1
水生毒性(慢性) - 区分 2

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8

引火性液体 - 区分 2
急性毒性: 経口 - 区分 5
急性毒性: 皮膚 - 区分 3
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 - 区分 2A
生殖細胞変異原性 - 区分 2
特定標的臓器毒性(単回暴露) [中枢神経系 (CNS) および 気道] - 区分 1
特定標的臓器毒性(反復暴露) [血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓 および 気道] - 区分 2

GHSラベル要素

危険有害性の絵文字 :

2。 危険有害性の要約

注意喚起語	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	危険
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	危険
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	危険
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	危険
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	危険
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	危険
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	危険
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	危険
危険有害性情報	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	引火性の高い液体および蒸気。 皮膚に接触すると有毒。 飲み込むと有害のおそれ。 強い眼刺激。 遺伝性疾患のおそれの疑い。 臓器の障害。(中枢神経系 (CNS)、気道) 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。(血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓、気道) 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	引火性の高い液体および蒸気。 皮膚に接触すると有毒。 飲み込むと有害のおそれ。 強い眼刺激。 遺伝性疾患のおそれの疑い。 臓器の障害。(中枢神経系 (CNS)、気道) 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。(血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓、気道) 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	引火性の高い液体および蒸気。 皮膚に接触すると有毒。 飲み込むと有害のおそれ。 強い眼刺激。 遺伝性疾患のおそれの疑い。 臓器の障害。(中枢神経系 (CNS)、気道) 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。(血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓、気道) 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	引火性の高い液体および蒸気。 皮膚に接触すると有毒。 飲み込むと有害のおそれ。 強い眼刺激。 遺伝性疾患のおそれの疑い。 臓器の障害。(中枢神経系 (CNS)、気道) 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。(血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓、気道) 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	引火性の高い液体および蒸気。 皮膚に接触すると有毒。 飲み込むと有害のおそれ。 強い眼刺激。 遺伝性疾患のおそれの疑い。 臓器の障害。(中枢神経系 (CNS)、気道) 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。(血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓、気道) 長期的影響により水生生物に毒性。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	引火性の高い液体および蒸気。 皮膚に接触すると有毒。 飲み込むと有害のおそれ。 強い眼刺激。 遺伝性疾患のおそれの疑い。 臓器の障害。(中枢神経系 (CNS)、気道) 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。(血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓、気道) 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	引火性の高い液体および蒸気。 皮膚に接触すると有毒。 飲み込むと有害のおそれ。 強い眼刺激。

2。 危険有害性の要約

		遺伝性疾患のおそれの疑い。 臓器の障害。（中枢神経系 (CNS)、気道） 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。（血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓、気道） 水生生物に強い毒性。 長期的影響により水生生物に毒性。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	引火性の高い液体および蒸気。 皮膚に接触すると有毒。 飲み込むと有害のおそれ。 強い眼刺激。 遺伝性疾患のおそれの疑い。 臓器の障害。（中枢神経系 (CNS)、気道） 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。（血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓、気道）
注意書き		
安全対策 :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 指定された個人用保護具を使用すること。 保護手袋を着用すること。 保護眼鏡または保護面を着用すること。 保護手袋／衣類を着用すること。 熱、火花、裸火および高温のものから遠ざけること。－禁煙。 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器および全ての材料運搬装置を使用すること。 火花を発生させない工具を使用すること。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 容器を密閉しておくこと。 環境への放出を避けること。 蒸気を吸入しないこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 指定された個人用保護具を使用すること。 保護手袋を着用すること。 保護眼鏡または保護面を着用すること。 保護手袋／衣類を着用すること。 熱、火花、裸火および高温のものから遠ざけること。－禁煙。 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器および全ての材料運搬装置を使用すること。 火花を発生させない工具を使用すること。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 容器を密閉しておくこと。 環境への放出を避けること。 蒸気を吸入しないこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 指定された個人用保護具を使用すること。 保護手袋を着用すること。 保護眼鏡または保護面を着用すること。 保護手袋／衣類を着用すること。 熱、火花、裸火および高温のものから遠ざけること。－禁煙。 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器および全ての材料運搬装置を使用すること。 火花を発生させない工具を使用すること。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 容器を密閉しておくこと。 環境への放出を避けること。 蒸気を吸入しないこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 指定された個人用保護具を使用すること。 保護手袋を着用すること。 保護眼鏡または保護面を着用すること。 保護手袋／衣類を着用すること。 熱、火花、裸火および高温のものから遠ざけること。－禁煙。 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器および全ての材料運搬装置を使用すること。 火花を発生させない工具を使用すること。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 容器を密閉しておくこと。 環境への放出を避けること。 蒸気を吸入しないこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 指定された個人用保護具を使用すること。 保護手袋

2。 危険有害性の要約

		を着用すること。 保護眼鏡または保護面を着用すること。 保護手袋／衣類を着用すること。 熱、火花、裸火および高温のものから遠ざけること。－禁煙。 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器および全ての材料運搬装置を使用すること。 火花を発生させない工具を使用すること。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 容器を密閉しておくこと。 環境への放出を避けること。 蒸気を吸入しないこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 指定された個人用保護具を使用すること。 保護手袋を着用すること。 保護眼鏡または保護面を着用すること。 保護手袋／衣類を着用すること。 熱、火花、裸火および高温のものから遠ざけること。－禁煙。 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器および全ての材料運搬装置を使用すること。 火花を発生させない工具を使用すること。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 容器を密閉しておくこと。 環境への放出を避けること。 蒸気を吸入しないこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 指定された個人用保護具を使用すること。 保護手袋を着用すること。 保護眼鏡または保護面を着用すること。 保護手袋／衣類を着用すること。 熱、火花、裸火および高温のものから遠ざけること。－禁煙。 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器および全ての材料運搬装置を使用すること。 火花を発生させない工具を使用すること。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 容器を密閉しておくこと。 環境への放出を避けること。 蒸気を吸入しないこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 指定された個人用保護具を使用すること。 保護手袋を着用すること。 保護眼鏡または保護面を着用すること。 保護手袋／衣類を着用すること。 熱、火花、裸火および高温のものから遠ざけること。－禁煙。 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器および全ての材料運搬装置を使用すること。 火花を発生させない工具を使用すること。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 容器を密閉しておくこと。 蒸気を吸入しないこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。
応急措置	: LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	漏出物を回収すること。 気分が悪い時は、医師の手当てを受けること。 暴露した場合： 医師に連絡すること。 飲み込んだ場合： 気分が悪い時は医師に連絡すること。 皮膚（または髪）に付着した場合： 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。 皮膚を流水またはシャワーで洗うこと。 皮膚に付着した場合： 多量の水と石鹸で洗うこと。 気分が悪い時は医師に連絡すること。 眼に入った場合： 水で数分間注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合： 医師の手当てを受けること。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	漏出物を回収すること。 気分が悪い時は、医師の手当てを受けること。 暴露した場合： 医師に連絡すること。 飲み込んだ場合： 気分が悪い時は医師に連絡すること。 皮膚（または髪）に付着した場合： 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。 皮膚を流水またはシャワーで洗うこと。 皮膚に付着した場合： 多量の水と石鹸で洗うこと。 気分が悪い時は医師に連絡すること。 眼に入った場合： 水で数分間注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合： 医師の手当てを受けること。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	漏出物を回収すること。 気分が悪い時は、医師の

2。 危険有害性の要約

	手当てを受けること。 暴露した場合: 医師に連絡すること。 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は医師に連絡すること。 皮膚(または髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。 皮膚を流水またはシャワーで洗うこと。 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で洗うこと。 気分が悪い時は医師に連絡すること。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合: 医師の手当てを受けること。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	漏出物を回収すること。 気分が悪い時は、医師の手当てを受けること。 暴露した場合: 医師に連絡すること。 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は医師に連絡すること。 皮膚(または髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。 皮膚を流水またはシャワーで洗うこと。 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で洗うこと。 気分が悪い時は医師に連絡すること。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合: 医師の手当てを受けること。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	漏出物を回収すること。 気分が悪い時は、医師の手当てを受けること。 暴露した場合: 医師に連絡すること。 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は医師に連絡すること。 皮膚(または髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。 皮膚を流水またはシャワーで洗うこと。 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で洗うこと。 気分が悪い時は医師に連絡すること。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合: 医師の手当てを受けること。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	漏出物を回収すること。 気分が悪い時は、医師の手当てを受けること。 暴露した場合: 医師に連絡すること。 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は医師に連絡すること。 皮膚(または髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。 皮膚を流水またはシャワーで洗うこと。 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で洗うこと。 気分が悪い時は医師に連絡すること。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合: 医師の手当てを受けること。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	漏出物を回収すること。 気分が悪い時は、医師の手当てを受けること。 暴露した場合: 医師に連絡すること。 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は医師に連絡すること。 皮膚(または髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。 皮膚を流水またはシャワーで洗うこと。 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で洗うこと。 気分が悪い時は医師に連絡すること。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合: 医師の手当てを受けること。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	気分が悪い時は、医師の手当てを受けること。 暴露した場合: 医師に連絡すること。 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は医師に連絡すること。 皮膚(または髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。 皮膚を流水またはシャワーで洗うこと。 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で洗うこと。 気分が悪い時は医師に連絡すること。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合: 医師の手当てを受けること。

2。 危険有害性の要約

保管	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	施錠して保管すること。 換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	施錠して保管すること。 換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	施錠して保管すること。 換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	施錠して保管すること。 換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	施錠して保管すること。 換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	施錠して保管すること。 換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	施錠して保管すること。 換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	施錠して保管すること。 換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。
廃棄	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	内容物および容器を現地、地域、国および国際的規則に従って廃棄すること。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	内容物および容器を現地、地域、国および国際的規則に従って廃棄すること。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	内容物および容器を現地、地域、国および国際的規則に従って廃棄すること。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	内容物および容器を現地、地域、国および国際的規則に従って廃棄すること。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	内容物および容器を現地、地域、国および国際的規則に従って廃棄すること。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	内容物および容器を現地、地域、国および国際的規則に従って廃棄すること。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	内容物および容器を現地、地域、国および国際的規則に従って廃棄すること。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	内容物および容器を現地、地域、国および国際的規則に従って廃棄すること。
分類されていない他の危険有害性	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	認知済みのものは無し。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	認知済みのものは無し。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	認知済みのものは無し。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	認知済みのものは無し。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	認知済みのものは無し。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	認知済みのものは無し。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	認知済みのものは無し。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	認知済みのものは無し。

3。 組成及び成分情報

単一物質/混合物	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	混合物
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	混合物
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	混合物
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	混合物
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	混合物
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	混合物
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	混合物
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	混合物

成分名	%	CAS 番号	官報公示整理番号（化審法）	労働安全衛生法
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1				
アセトニトリル	>=90	75-05-8	(2)-1508	(9)-15
メタミドホス	<0.1	10265-92-6	データなし。	データなし。
Azinphos-ethyl (ISO)	0.0025 - <0.025	2642-71-9	データなし。	データなし。
エチル＝３－メチル－４－（メチルスルファニル）フェニル＝Ｎ－イソプロピルホスホロアミダート	0.0025 - <0.025	22224-92-6	(3)-4292	4-(9)-288
ジチオリン酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｓ－（２－エチルチオエチル）	<0.1	298-04-4	データなし。	2-(7)-79; 2-(7)-79
ジチオりん酸Ｏ，Ｏ－ジメチル－４－オキソベンゾトリアジン－３－イルメチル（別名：アジンホスメチル）	<0.1	86-50-0	データなし。	(9)-267
Ｏ，Ｓ－ジメチル＝アセチルホスホルアミドチオアート	<0.1	30560-19-1	データなし。	2-(3)-168
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2				
アセトニトリル	>=90	75-05-8	(2)-1508	(9)-15
チオリン酸Ｏ－３，５，６－トリクロロ－２－ピリジル－Ｏ，Ｏ－ジメチル	0.0025 - <1	5598-13-0	データなし。	8-(1)-1043; 8-(1)-1043

3。 組成及び成分情報

1-〔2-(2, 4-ジクロロフェニル)-4-プロピル-1, 3-ジオキソラン-2-イルメチル〕-1H-1, 2, 4-トリアゾール	<0.1	60207-90-1	(5)-6187	8-(3)-731
(Z)-3-(2-クロロ-3, 3, 3-トリフルオロ-1-プロペニル)-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボン酸＝2-メチルビフェニル-3-イルメチル	<0.1	82657-04-3	(4)-1701	7-(3)-277
モノチオリン酸＝S-(6-クロロ-2-オキソ-2, 3-ジヒドロピリド〔2, 3-d〕オキサゾール)-3-イルメチレン＝O, O-ジメチル	<0.1	35575-96-3	(5)-6031	8-(7)-872
チオリン酸O, O－ジエチル－O－（２－イソプロピル－６－メチル－４－ピリミジニル）（別名ダイアジノン）	<0.1	333-41-5	(5)-923	(9)-343
リン酸ジメチル＝２, ２－ジクロロビニル	<0.025	62-73-7	(2)-3224	2-(7)-181
ビス（ジチオリン酸）S, S’－メチレン－O, O, O’, O’－テトラエチル（別名エチオン）	0.0025 - <0.1	563-12-2	データなし。	2-(7)-259
ホスホロチオ酸O－（３－クロロ－４－メチル－２－オキソ－２H－１－ベンゾピラン－７－イル）O, O－ジエチル（別名クマホス）	<0.1	56-72-4	(9)-554	データなし。
チオリン酸O, O－ジエチル－O－（３, ５, ６－トリクロロ－２－ピリジル）	0.0025 - <0.1	2921-88-2	(5)-3724	8-(1)-1042
O-エチル=S,S-ジプロピル=ホスホロジチオアート	<0.1	13194-48-4	データなし。	データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3				
アセトニトリル	>=90	75-05-8	(2)-1508	(9)-15
S-tert-Butylthiomethyl O,O-diethylphosphorodithioate	0.0025 - <0.025	13071-79-9	データなし。	データなし。
2-ジメチルアミノ-5,6-ジメチルピリミジル-4-N,N-ジメチルカルバメート	<0.1	23103-98-2	データなし。	データなし。
O－２－（ジエチルアミノ）－６－メチルピリミジン－４－イル＝O, O－ジメチル＝ホスホロチオアート	<0.1	29232-93-7	データなし。	データなし。
チオりん酸O-4-ブロモ-2-クロロフェニル-O-エチル-S-プロピル	0.0025 - <0.025	41198-08-7	データなし。	4-(9)-254
ジメチル－（ジエチルアミド－１－クロルクロトニル）－ホスフェイト	<0.1	13171-21-6	データなし。	2-(7)-182; 2-(7)-183
0,0-ｼﾞﾒﾁﾙ-S-[1-ｴﾄｷｼｶﾙﾎﾞﾆﾙ-1-ﾌｴﾆﾙ]ﾒﾁﾙ-ﾎｽﾎﾛｼﾞﾁｵｴｰﾄ2-[(ｼﾞﾒﾄｷｼﾎｽﾌｨﾉﾁｵｲﾙ)ﾁｵ]-2-ﾌｪﾆﾙｻｸｻﾝｴﾁﾙﾌｴﾝﾄｴｰﾄ	0.0025 - <0.025	2597-03-7	(3)-2615	データなし。
ジチオリン酸S－（２, ３－ジヒドロ－５－メトキシ－２－オキソ－１, ３, ４－チアジアゾール－３－イル）メチル－O, O－ジメチル	<0.1	950-37-8	データなし。	8-(7)-172
3-〔エチルアミノ(メトキシ)チオホスフィニルオキシ〕-2-ブテン酸イソプロピル	0.0025 - <0.025	31218-83-4	(2)-3399	2-(7)-222
1-({2-[2-クロロ-4-(4-クロロフェノキシ)フェニル]-4-メチル-1,3-ジオキソラン-2-イル}メチル)-1H-1,2,4-トリアゾール	<0.1	119446-68-3	データなし。	データなし。
ジチオリン酸O, O－ジメチル－S－１, ２－ビス（エトキシカルボニル）エチル	0.0025 - <0.025	121-75-5	(2)-1963	(2)-1963, (9)-268
リン酸ジメチル＝１－メトキシカルボニル－１－プロペン－２－イル	0.0025 - <0.1	7786-34-7	データなし。	データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4				
アセトニトリル	>=90	75-05-8	(2)-1508	(9)-15
りん酸ジメチル=(E)-1-メチル-2-(N-メチルカルバモイル)ビニル	<0.1	6923-22-4	データなし。	2-(7)-264
5-ｱﾐﾉ-1-(2,6-ｼﾞｸﾛﾛ-4-ﾄﾘﾌﾙｵﾛﾒﾁﾙﾌｴﾆﾙ)-4-ﾄﾘﾌﾙｵﾛﾒﾁﾙｽﾙﾌｲﾆﾙﾋﾟﾗｿﾞｰﾙ-3-ｶﾙﾎﾞﾆﾄﾘﾙ	<0.025	120068-37-3	(5)-6414	データなし。
1-(p-クロロフェニル)-3-(2, 6-ジフルオロベンゾイル)尿素	<0.1	35367-38-5	(3)-4384	4-(13)-113; 4-(13)-113
Chlorsulfuron (ISO)	<0.25	64902-72-3	データなし。	データなし。
3-(3, 4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	<0.1	330-55-2	(3)-2193	4-(13)-44
Metsulfuron-methyl	0.0025 - <0.025	74223-64-6	データなし。	データなし。
1-(4, 6-ジメトキシピリミジン-2-イル)-3-〔〔3-(トリフルオロメチル)ピリジン-2-イル〕スルホニル〕尿素	<0.25	104040-78-0	データなし。	8-(2)-1393
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5				
アセトニトリル	>=90	75-05-8	(2)-1508	(9)-15
2-tert-ブチル-5-(4-tert-ブチルベンジルチオ)-4-クロロ-1, 3-ジヒドロピリダジン-3-オン	<0.1	96489-71-3	データなし。	8-(2)-1439
3-(3, 4-ジクロロフェニル)-1, 1-ジメチル尿素	<0.025	330-54-1	(3)-2194	4-(13)-42
1-メチルチオ-N-メチルカルバモイルオキシ-1-エタンイミン	0.0025 - <0.025	16752-77-5	データなし。	2-(5)-130

3。 組成及び成分情報

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6				
アセトニトリル	>=90	75-05-8	(2)-1508	(9)-15
ジメチル=2,2,2-トリクロロ-1-ヒドロキシエチルホスホナート	0.0025 - <0.025	52-68-6	データなし。	2-(3)-110
ジチオリン酸＝O，O-ジメチル＝S-フタルイミドメチル	0.0025 - <0.025	732-11-6	データなし。	8-(1)-1258
Nーメチルカルバミン酸１ーナフチル	<0.1	63-25-2	(4)-387, (9)-410	データなし。
Nーメチルカルバミン酸2，3ージヒドロー2，2ージメチルー7ーベンゾ[b]フラニル	<0.1	1563-66-2	(5)-5540	8-(4)-935
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7				
アセトニトリル	>=90	75-05-8	(2)-1508	(9)-15
ﾃﾄﾗﾋﾄﾞﾛ-5,5-ｼﾞﾒﾁﾙ-2[1H]-ﾋﾟﾘﾐｼﾞﾉﾝ[ﾊﾟﾗ-[ﾄﾘﾌﾙｵﾛﾒﾁﾙ]-ｱﾙﾌｱｰ[ﾊﾟﾗ-[ﾄﾘﾌﾙｵﾛﾒﾁﾙ]ｽﾁﾘﾙ]ｼﾝﾅﾐﾘﾃﾞﾝ]ﾋﾄﾞﾗｿﾞﾝ	<0.1	67485-29-4	(5)-6189	8-(2)-1521; 7-(1)-589
mexacarbate (ISO)	<0.1	315-18-4	データなし。	データなし。
N-〔3，5-ジクロロ-4-(1，1，2，2-テトラフルオロエトキシ)フェニルカルバモイル〕-2，6-ジフルオロベンズアミド	<0.25	86479-06-3	データなし。	4-(7)-1603
ロテノン	<0.1	83-79-4	データなし。	データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8				
アセトニトリル	>=90	75-05-8	(2)-1508	(9)-15
ジチオリン酸O，Oージメチルー S ー[（Nーメチルカルバモイル）メチル]（別名ジメトアート）	<0.1	60-51-5	(2)-1962	データなし。

本製品の補足的な成分の中には、現在の知識の範囲および該当する濃度において、このセクションで報告が義務づけられている健康または環境に対して有害危険性であると分類される成分は含まれていません。

暴露限界がある場合、セクション8に記載されている。

4。 応急措置

必要な応急処置の説明

目に入った場合 :

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1　すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。 コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。 少なくとも10分間洗い流し続ける。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2　すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。 コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。 少なくとも10分間洗い流し続ける。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3　すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。 コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。 少なくとも10分間洗い流し続ける。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4　すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。 コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。 少なくとも10分間洗い流し続ける。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5　すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。 コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。 少なくとも10分間洗い流し続ける。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6　すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。 コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。 少なくとも10分間洗い流し続ける。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7　すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。 コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。 少なくとも10分間洗い流し続ける。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8　すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。 コンタクトレンズの有無を確認し、

4。 応急措置

着用している場合にははずす。 少なくとも10分間洗い流し続ける。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。

吸入した場合 : LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。 気道を開いた状態に維持する。 襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。 火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。 暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。 気道を開いた状態に維持する。 襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。 火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。 暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。 気道を開いた状態に維持する。 襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。 火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。 暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。 気道を開いた状態に維持する。 襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。 火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。 暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。 気道を開いた状態に維持する。 襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。 火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。 暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要

4。 応急措置

		がある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。 気道を開いた状態に維持する。 襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。 火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。 気道を開いた状態に維持する。 襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。 火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。 気道を開いた状態に維持する。 襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。 火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
皮膚に付着した場合 :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	多量の水と石鹸で洗うこと。 汚染された衣服および靴を脱がせる。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。 少なくとも10分間洗い流し続ける。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。衣類は、再着用の前に洗濯する。 靴は再使用前に十分に洗浄する。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	多量の水と石鹸で洗うこと。 汚染された衣服および靴を脱がせる。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。 少なくとも10分間洗い流し続ける。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。衣類は、再着用の前に洗濯する。 靴は再使用前に十分に洗浄する。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	多量の水と石鹸で洗うこと。 汚染された衣服および靴を脱がせる。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。 少なくとも10分間洗い流し続ける。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。衣類は、再着用の前に洗濯する。 靴は再使用前に十分に洗浄する。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	多量の水と石鹸で洗うこと。 汚染された衣服および靴を脱がせる。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。 少なくとも10分間洗い流し続ける。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。衣類は、再着用の前に洗濯する。 靴は再使用前に十分に洗浄する。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	多量の水と石鹸で洗うこと。 汚染された衣服および靴

4。 応急措置

		を脱がせる。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。 少なくとも10分間洗い流し続ける。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 衣類は、再着用の前に洗濯する。 靴は再使用前に十分に洗浄する。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	多量の水と石鹸で洗うこと。 汚染された衣服および靴を脱がせる。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。 少なくとも10分間洗い流し続ける。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 衣類は、再着用の前に洗濯する。 靴は再使用前に十分に洗浄する。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	多量の水と石鹸で洗うこと。 汚染された衣服および靴を脱がせる。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。 少なくとも10分間洗い流し続ける。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 衣類は、再着用の前に洗濯する。 靴は再使用前に十分に洗浄する。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	多量の水と石鹸で洗うこと。 汚染された衣服および靴を脱がせる。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。 少なくとも10分間洗い流し続ける。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 衣類は、再着用の前に洗濯する。 靴は再使用前に十分に洗浄する。
飲み込んだ場合	: LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	水で口を洗浄する。 入歯をしている場合ははずす。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。 嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。 医師の指示がない限り、吐かせてはならない。 もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。 意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。 気道を開いた状態に維持する。 襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	水で口を洗浄する。 入歯をしている場合ははずす。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。 嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。 医師の指示がない限り、吐かせてはならない。 もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。 意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。 気道を開いた状態に維持する。 襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	水で口を洗浄する。 入歯をしている場合ははずす。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。 嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。 医師の指示がない限り、吐かせてはならない。 もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。 意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。 気道を開いた状態に維持する。 襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

4。 応急措置

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	水で口を洗浄する。 入歯をしている場合ははずす。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。 嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。 医師の指示がない限り、吐かせてはならない。 もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。 意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。 気道を開いた状態に維持する。 襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	水で口を洗浄する。 入歯をしている場合ははずす。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。 嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。 医師の指示がない限り、吐かせてはならない。 もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。 意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。 気道を開いた状態に維持する。 襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	水で口を洗浄する。 入歯をしている場合ははずす。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。 嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。 医師の指示がない限り、吐かせてはならない。 もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。 意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。 気道を開いた状態に維持する。 襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	水で口を洗浄する。 入歯をしている場合ははずす。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。 嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。 医師の指示がない限り、吐かせてはならない。 もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。 意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。 気道を開いた状態に維持する。 襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	水で口を洗浄する。 入歯をしている場合ははずす。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。 嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。 医師の指示がない限り、吐かせてはならない。 もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。 医師の診断を受ける。 必要に応じて医師に連絡する。 意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。 意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。 気道を開いた状態に維持する。 襟、

4。 応急措置

ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

最も重要な急性および遅発性の症状/影響

起こりうる急性毒性

目に入った場合 :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	強い眼刺激。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	強い眼刺激。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	強い眼刺激。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	強い眼刺激。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	強い眼刺激。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	強い眼刺激。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	強い眼刺激。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	強い眼刺激。
吸入した場合 :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。
皮膚に付着した場合 :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	皮膚に接触すると有毒。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	皮膚に接触すると有毒。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	皮膚に接触すると有毒。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	皮膚に接触すると有毒。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	皮膚に接触すると有毒。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	皮膚に接触すると有毒。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	皮膚に接触すると有毒。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	皮膚に接触すると有毒。
飲み込んだ場合 :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	飲み込むと有害のおそれ。 口、喉および胃に対し刺激性がある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	飲み込むと有害のおそれ。 口、喉および胃に対し刺激性がある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	飲み込むと有害のおそれ。 口、喉および胃に対し刺激性がある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	飲み込むと有害のおそれ。 口、喉および胃に対し刺激性がある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	飲み込むと有害のおそれ。 口、喉および胃に対し刺激性がある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	飲み込むと有害のおそれ。 口、喉および胃に対し刺激性がある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	飲み込むと有害のおそれ。 口、喉および胃に対し刺激性がある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	飲み込むと有害のおそれ。 口、喉および胃に対し刺激性がある。

過剰暴露の徴候/症状

4。 応急措置

目に入った場合	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
吸入した場合	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	特にデータは無い。
皮膚に付着した場合	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	特にデータは無い。
飲み込んだ場合	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	特にデータは無い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	特にデータは無い。

必要に応じた速やかな医師の手当てと必要とされる特別な処置の指示

医師に対する特別注意事項	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。 暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。 暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。 暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。 暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅

4。 応急措置

		れて発生することがある。 暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。 暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。 暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。 暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
応急措置をする者の保護 :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。
特定の治療法 :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	特定の治療法はない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	特定の治療法はない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	特定の治療法はない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	特定の治療法はない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	特定の治療法はない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	特定の治療法はない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	特定の治療法はない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	特定の治療法はない。

有害性情報を参照(セクション11)

5。 火災時の措置

消火剤

適切	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	粉末化学消火剤、炭酸ガス、ウォータースプレー、泡消火剤を使用する。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	粉末化学消火剤、炭酸ガス、ウォータースプレー、泡消火剤を使用する。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	粉末化学消火剤、炭酸ガス、ウォータースプレー、泡消火剤を使用する。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	粉末化学消火剤、炭酸ガス、ウォータースプレー、泡消火剤を使用する。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	粉末化学消火剤、炭酸ガス、ウォータースプレー、泡消火剤を使用する。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	粉末化学消火剤、炭酸ガス、ウォータースプレー、泡消火剤を使用する。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	粉末化学消火剤、炭酸ガス、ウォータースプレー、泡消火剤を使用する。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	粉末化学消火剤、炭酸ガス、ウォータースプレー、泡消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	ウォータージェットを使用してはならない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	ウォータージェットを使用してはならない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	ウォータージェットを使用してはならない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	ウォータージェットを使用してはならない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	ウォータージェットを使用してはならない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	ウォータージェットを使用してはならない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	ウォータージェットを使用してはならない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	ウォータージェットを使用してはならない。
特有の危険有害性	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	引火性の高い液体および蒸気。 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり、容器が破裂し、その結果爆発が起こるリスクがある。 蒸気 / ガスは空気より重く、床に沿って拡散する。 蒸気が低い場所や囲われた場所に蓄積したり、あるいは発火源まで相当な距離を移動しフラッシュバックを引き起こすことがある。 流出物が下水道に流れ込むと、火災や爆発を引き起こす危険性がある。 本製品は水生生物に対して非常に有毒であり、長期にわたり持続する影響を有する。 本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	引火性の高い液体および蒸気。 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり、容器が破裂し、その結果爆発が起こるリスクがある。 蒸気 / ガスは空気より重く、床に沿って拡散する。 蒸気が低い場所や囲われた場所に蓄積したり、あるいは発火源まで相当な距離を移動しフラッシュバックを引き起こすことがある。 流出物が下水道に流れ込むと、火災や爆発を引き起こす危険性がある。 本製品は水生生物に対して非常に有毒であり、長期にわたり持続する影響を有する。 本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	引火性の高い液体および蒸気。 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり、容器が破裂し、その結果爆発が起こるリスクがある。 蒸気 / ガスは空気より重く、床に沿って拡散する。 蒸気が低い場所や囲われた場所に蓄積したり、あるいは発火源まで相当な距離を移動しフラッシュバックを引き起こすことがある。 流出物が下水道に流れ込むと、火災や爆発を引き起こす危険性がある。 本製品は水生生物に対して非常に有毒であり、長期にわたり持続する影響を有する。 本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	引火性の高い液体および蒸気。 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり、容器が破裂し、その結果爆発が起こるリスクがある。 蒸気 / ガスは空気より重く、床に沿って拡散する。 蒸気が低い場所や囲われた場所に蓄積したり、あるいは発火源まで相当な距離を移動しフラッシュバックを引き起こすことがある。 流出物が下水道に流れ込むと、火災や爆発を引き起こす危険性がある。 本製品は水生生物に対して非常に有毒であり、長期にわたり

5。 火災時の措置

		持続する影響を有する。 本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	引火性の高い液体および蒸気。 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり、容器が破裂し、その結果爆発が起こるリスクがある。 蒸気 / ガスは空気より重く、床に沿って拡散する。 蒸気が低い場所や囲われた場所に蓄積したり、あるいは発火源まで相当な距離を移動しフラッシュバックを引き起こすことがある。 流出物が下水道に流れ込むと、火災や爆発を引き起こす危険性がある。 本製品は水生生物に対して有毒であり、長期にわたり持続する影響を有する。 本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	引火性の高い液体および蒸気。 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり、容器が破裂し、その結果爆発が起こるリスクがある。 蒸気 / ガスは空気より重く、床に沿って拡散する。 蒸気が低い場所や囲われた場所に蓄積したり、あるいは発火源まで相当な距離を移動しフラッシュバックを引き起こすことがある。 流出物が下水道に流れ込むと、火災や爆発を引き起こす危険性がある。 本製品は水生生物に対して非常に有毒であり、長期にわたり持続する影響を有する。 本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	引火性の高い液体および蒸気。 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり、容器が破裂し、その結果爆発が起こるリスクがある。 蒸気 / ガスは空気より重く、床に沿って拡散する。 蒸気が低い場所や囲われた場所に蓄積したり、あるいは発火源まで相当な距離を移動しフラッシュバックを引き起こすことがある。 流出物が下水道に流れ込むと、火災や爆発を引き起こす危険性がある。 本製品は水生生物に非常に強い毒性を有する。 本製品は水生生物に対して有毒であり、長期にわたり持続する影響を有する。 本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	引火性の高い液体および蒸気。 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり、容器が破裂し、その結果爆発が起こるリスクがある。 蒸気 / ガスは空気より重く、床に沿って拡散する。 蒸気が低い場所や囲われた場所に蓄積したり、あるいは発火源まで相当な距離を移動しフラッシュバックを引き起こすことがある。 流出物が下水道に流れ込むと、火災や爆発を引き起こす危険性がある。
有害な熱分解生成物	: LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 シアン化物
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 シアン化物
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 シアン化物
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 シアン化物
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物

5。 火災時の措置

		シアン化物
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 シアン化物
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 シアン化物
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 シアン化物
消火を行う者に対する注意事項 :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。 ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。 ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。 ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。 ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。 ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。 ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。 ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。 ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。

消火を行う者の保護 : 消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェース部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

6。 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置

緊急時要員以外の人員用 :

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1
人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 周辺地域の人々を避難させる。 関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。 漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。 全ての発火源を遮断する。 危険地域には、発火信号、煙草、火焔機器を持ち込まない。 蒸気やミストを呼吸しない。 十分な換気を行う。 換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。 適切な個人保護装置を着用する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2
人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 周辺地域の人々を避難させる。 関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。 漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。 全ての発火源を遮断する。 危険地域には、発火信号、煙草、火焔機器を持ち込まない。 蒸気やミストを呼吸しない。 十分な換気を行う。 換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。 適切な個人保護装置を着用する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3
人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 周辺地域の人々を避難させる。 関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。 漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。 全ての発火源を遮断する。 危険地域には、発火信号、煙草、火焔機器を持ち込まない。 蒸気やミストを呼吸しない。 十分な換気を行う。 換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。 適切な個人保護装置を着用する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4
人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 周辺地域の人々を避難させる。 関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。 漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。 全ての発火源を遮断する。 危険地域には、発火信号、煙草、火焔機器を持ち込まない。 蒸気やミストを呼吸しない。 十分な換気を行う。 換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。 適切な個人保護装置を着用する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5
人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 周辺地域の人々を避難させる。 関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。 漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。 全ての発火源を遮断する。 危険地域には、発火信号、煙草、火焔機器を持ち込まない。 蒸気やミストを呼吸しない。 十分な換気を行う。 換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。 適切な個人保護装置を着用する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6
人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 周辺地域の人々を避難させる。 関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。 漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。 全ての発火源を遮断する。 危険地域には、発火信号、煙草、火焔機器を持ち込まない。 蒸気やミストを呼吸しない。 十分な換気を行う。 換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。 適切な個人保護装置を着用する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7
人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 周辺地域の人々を避難させる。 関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。 漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。 全ての発火源を遮断する。 危険地域には、発火信号、煙草、火焔機器を持ち込まない。 蒸気やミストを呼吸しない。 十分な換気を行う。 換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。 適切な個人保護装置を着用する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8
人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 周辺地域の人々を避難させる。 関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。 漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。 全ての発火源を遮断する。 危険地域には、発火信号、煙草、火焔機器を持ち込まない。 蒸気やミストを呼吸しない。 十分な換気を行う。 換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。 適切な個人保護装置を着用する。

6。 漏出時の措置

		けていない行動は行ってはならない。 周辺地域の人々を避難させる。 関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。 漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。 全ての発火源を遮断する。 危険地域には、発火信号、煙草、火焔機器を持ち込まない。 蒸気やミストを呼吸しない。 十分な換気を行う。 換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。 適切な個人保護装置を着用する。
緊急時の責任者用	: LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
環境に対する注意事項	: LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。 製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。 水質汚染物質である。 大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。 漏出物を回収すること。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。 製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。 水質汚染物質である。 大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。 漏出物を回収すること。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。 製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。 水質汚染物質である。 大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。 漏出物を回収すること。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。 製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。 水質汚染物質である。 大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。 漏出物を回収すること。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、

6。 漏出時の措置

排水溝下水道との接触を回避する。 製品が
環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起
したときは、関係する行政当局に報告する。
水質汚染物質である。 大量に放出されると環境に対
して有害である可能性がある。 漏出物を回収すること
。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、
排水溝下水道との接触を回避する。 製品が
環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起
したときは、関係する行政当局に報告する。
水質汚染物質である。 大量に放出されると環境に対
して有害である可能性がある。 漏出物を回収すること
。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、
排水溝下水道との接触を回避する。 製品が
環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起
したときは、関係する行政当局に報告する。
水質汚染物質である。 大量に放出されると環境に対
して有害である可能性がある。 漏出物を回収すること
。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、
排水溝下水道との接触を回避する。 製品が
環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起
したときは、関係する行政当局に報告する。

封じ込めおよび浄化の方法・機材 : LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1

危険性がなければ、漏れを止める。 漏出区域から
容器を移動する。 水溶性なら水で希釈してぬぐい取
る。 あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した
不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器
に入れる。 火花防止型の工具および防爆型の装置
を使用する。 許可を受けた廃棄物処理業者に依頼
して処分する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2

危険性がなければ、漏れを止める。 漏出区域から
容器を移動する。 水溶性なら水で希釈してぬぐい取
る。 あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した
不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器
に入れる。 火花防止型の工具および防爆型の装置
を使用する。 許可を受けた廃棄物処理業者に依頼
して処分する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3

危険性がなければ、漏れを止める。 漏出区域から
容器を移動する。 水溶性なら水で希釈してぬぐい取
る。 あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した
不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器
に入れる。 火花防止型の工具および防爆型の装置
を使用する。 許可を受けた廃棄物処理業者に依頼
して処分する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4

危険性がなければ、漏れを止める。 漏出区域から
容器を移動する。 水溶性なら水で希釈してぬぐい取
る。 あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した
不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器
に入れる。 火花防止型の工具および防爆型の装置
を使用する。 許可を受けた廃棄物処理業者に依頼
して処分する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5

危険性がなければ、漏れを止める。 漏出区域から
容器を移動する。 水溶性なら水で希釈してぬぐい取
る。 あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した
不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器
に入れる。 火花防止型の工具および防爆型の装置
を使用する。 許可を受けた廃棄物処理業者に依頼
して処分する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6

危険性がなければ、漏れを止める。 漏出区域から
容器を移動する。 水溶性なら水で希釈してぬぐい取
る。 あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した
不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器
に入れる。 火花防止型の工具および防爆型の装置
を使用する。 許可を受けた廃棄物処理業者に依頼
して処分する。

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7

危険性がなければ、漏れを止める。 漏出区域から
容器を移動する。 水溶性なら水で希釈してぬぐい取
る。 あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した
不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器
に入れる。 火花防止型の工具および防爆型の装置

6。 漏出時の措置

		を使用する。 許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	危険性がなければ、漏れを止める。 漏出区域から容器を移動する。 水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。 あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。 火花防止型の工具および防爆型の装置を使用する。 許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

7。 取扱い及び保管上の注意

安全に取扱うための注意事項 :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での 飲食および喫煙は厳禁。 作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。 飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。 同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での 飲食および喫煙は厳禁。 作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。 飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。 同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での 飲食および喫煙は厳禁。 作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。 飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。 同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での 飲食および喫煙は厳禁。 作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。 飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。 同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での 飲食および喫煙は厳禁。 作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。 飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。 同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での 飲食および喫煙は厳禁。 作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。 飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。 同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での 飲食および喫煙は厳禁。 作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。 飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。 同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での 飲食および喫煙は厳禁。 作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。 飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。 同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
安全に保管するための注意事項 :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	現地の法規制に従って保管する。 隔離され認定された場所に貯蔵する。 元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。 施錠して保管すること。 あらゆる発火源を除去する。 酸化性物質に近づけない。 使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。 いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。 ラベルのない容器に保管してはならない。 環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	現地の法規制に従って保管する。 隔離され認定された場所に貯蔵する。 元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。 施錠して保管すること。 あらゆる発火源を除去する。 酸化性物質に近づけない。 使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。 いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。 ラベルのない容器に保管してはならない。

7。 取扱い及び保管上の注意

	環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	現地の法規制に従って保管する。 隔離され認定された場所に貯蔵する。 元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。 施錠して保管すること。 あらゆる発火源を除去する。 酸化性物質に近づけない。 使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。 いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。 ラベルのない容器に保管してはならない。 環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	現地の法規制に従って保管する。 隔離され認定された場所に貯蔵する。 元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。 施錠して保管すること。 あらゆる発火源を除去する。 酸化性物質に近づけない。 使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。 いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。 ラベルのない容器に保管してはならない。 環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	現地の法規制に従って保管する。 隔離され認定された場所に貯蔵する。 元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。 施錠して保管すること。 あらゆる発火源を除去する。 酸化性物質に近づけない。 使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。 いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。 ラベルのない容器に保管してはならない。 環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	現地の法規制に従って保管する。 隔離され認定された場所に貯蔵する。 元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。 施錠して保管すること。 あらゆる発火源を除去する。 酸化性物質に近づけない。 使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。 いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。 ラベルのない容器に保管してはならない。 環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	現地の法規制に従って保管する。 隔離され認定された場所に貯蔵する。 元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。 施錠して保管すること。 あらゆる発火源を除去する。 酸化性物質に近づけない。 使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。 いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。 ラベルのない容器に保管してはならない。 環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	現地の法規制に従って保管する。 隔離され認定された場所に貯蔵する。 元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。 施錠して保管すること。 あらゆる発火源を除去する。 酸化性物質に近づけない。 使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。 いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。 ラベルのない容器に保管してはならない。 環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。

8。 暴露防止及び保護措置

許容濃度

曝露限界

8。 暴露防止及び保護措置

成分名	暴露限界値
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2 チオリン酸O，O－ジエチル－O－（2－イソプロピル－6－メチル－4－ピリミジニル）（別名ダイアジノン）	**日本産業衛生学会 (日本、5/2011)。皮膚から吸収。** OEL-M: 0.1 mg/m³ 8 時間。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3 ジチオリン酸O，O－ジメチル－S－1，2－ビス（エトキシカルボニル）エチル	**日本産業衛生学会 (日本、5/2011)。皮膚から吸収。** OEL-M: 10 mg/m³ 8 時間。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6 ジメチル=2,2,2-トリクロロ-1-ヒドロキシエチルホスホナート	**日本産業衛生学会 (日本、5/2011)。皮膚から吸収。** OEL-M: 0.2 mg/m³ 8 時間。
N－メチルカルバミン酸1－ナフチル	**日本産業衛生学会 (日本、5/2011)。皮膚から吸収。** OEL-M: 5 mg/m³ 8 時間。

推奨される測定方法 : 当製品が暴露限界を有する物質を含む場合、個人、作業場の空気、あるいは生物学的なモニタリングを行い、換気等の管理手段の有効性、および呼吸器保護具を使用する必要性、あるいはそのいずれかを明らかにする必要がある。 適切な監視規格を参照しなければならない。 危険有害性物質の定量法に関する国の指針文書を参照することも必要になる。

適切な技術的管理 : 換気が十分な場所でのみ使用する。 行程囲壁、局所排気通風装置あるいはその他の技術的管理設備を使用し、作業者が暴露される空中浮揚汚染物質濃度をあらゆる推奨あるいは法定暴露限界以下に保つ。 ガス、蒸気あるいは塵埃の濃度を暴露限界以下に保つためには技術的な管理も必要となる。 防爆型換気装置を使用する。

環境暴露管理 : 換気装置および作業工程装置からの排出物を検査し、環境保護の法律規制の要件に適合していることを確認しなければならない。 場合によっては排出物を許容レベル以下に下げるために煙霧清浄機やフィルター、あるいは行程装置の技術的改良が必要になることもある。

個人の保護措置

衛生対策 : 化学製品の取り扱い後は、食事、喫煙およびトイレの使用前および作業時間の最後に、必ず手、前腕および顔を洗う。 汚染された可能性のある衣類を取り除く際には、適切な技術を用いる。 汚染された衣類は、再着用の前に洗濯する。 作業場所の近くに洗眼スタンドと安全シャワーが設置されていることを確認する。

呼吸器の保護具 : リスク評価により必要性が示されたときは、承認された基準に合格した、身体に良く合った空気清浄機能付きまたは給気式の呼吸保護具を使用する。 使用する呼吸保護具は、既知もしくは予測される暴露量、製品の危険有害性、選択される呼吸保護具の安全作動限度に基づいて選択しなければならない。

手の保護具 : リスク評価によって必要とされるときは、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。 手袋製造業者により特定されたパラメータを考慮して、手袋の使用中に手袋がまだ保護性を維持しているかを確認すること。 あらゆる手袋の材料は製造業者が異なれば透過時間も異なる可能性があることに注意する必要がある。 いくつかの物質から成る混合物の場合には、手袋の保護時間を正確に推定することはできない。

目の保護具 : リスク評価によって必要とされるときは、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への暴露をさけるため、承認された基準に合格した安全眼鏡を着用する。 接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない: 耐化学物質飛沫よけゴーグル。

皮膚の保護 : 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならず、さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。 静電気から引火する可能性がある場合には、帯電防止防護服を着用しなければならない。 静電放電から最大限に保護するためには、保護具に帯電防止オーバーオール、長靴および手袋が含まれていなければならない。

9。 物理的及び化学的性質

外観

物理的状態 :

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	液体。[透明。]
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	液体。[透明。]
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	液体。[透明。]
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	液体。[透明。]
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	液体。[透明。]
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	液体。[透明。]
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	液体。[透明。]
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	液体。[透明。]

色 :

9。 物理的及び化学的性質

	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	無色。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	無色。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	無色。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	無色。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	無色。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	無色。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	無色。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	無色。
臭い :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	データなし。
臭気閾値 :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	70 から 875 ppm
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	70 から 875 ppm
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	70 から 875 ppm
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	70 から 875 ppm
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	70 から 875 ppm
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	70 から 875 ppm
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	70 から 875 ppm
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	70 から 875 ppm
pH :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	データなし。
融点 :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	-48°C (-54.4°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	-48°C (-54.4°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	-48°C (-54.4°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	-48°C (-54.4°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	-48°C (-54.4°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	-48°C (-54.4°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	-48°C (-54.4°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	-48°C (-54.4°F)
沸点 :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	81 から 82°C (177.8 から 179.6°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	81 から 82°C (177.8 から 179.6°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	81 から 82°C (177.8 から 179.6°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	81 から 82°C (177.8 から 179.6°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	81 から 82°C (177.8 から 179.6°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	81 から 82°C (177.8 から 179.6°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	81 から 82°C (177.8 から 179.6°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	81 から 82°C (177.8 から 179.6°F)
引火点 :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	密閉式: 5.5556°C (42°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	密閉式: 5.5556°C (42°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	密閉式: 5.5556°C (42°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	密閉式: 5.5556°C (42°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	密閉式: 5.5556°C (42°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	密閉式: 5.5556°C (42°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	密閉式: 5.5556°C (42°F)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	密閉式: 5.5556°C (42°F)
蒸発速度 :	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	5.79 (酢酸ブチル = 1)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	5.79 (酢酸ブチル = 1)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	5.79 (酢酸ブチル = 1)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	5.79 (酢酸ブチル = 1)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	5.79 (酢酸ブチル = 1)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	5.79 (酢酸ブチル = 1)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	5.79 (酢酸ブチル = 1)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	5.79 (酢酸ブチル = 1)

9。 物理的及び化学的性質

引火性(固体、気体)	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	データなし。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	データなし。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	データなし。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	データなし。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	データなし。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	データなし。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	データなし。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	データなし。
爆発(燃焼)限界の上限および下限	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	下限: 4.4% 上限: 16%
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	下限: 4.4% 上限: 16%
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	下限: 4.4% 上限: 16%
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	下限: 4.4% 上限: 16%
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	下限: 4.4% 上限: 16%
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	下限: 4.4% 上限: 16%
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	下限: 4.4% 上限: 16%
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	下限: 4.4% 上限: 16%
蒸気圧	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	9.7 kPa (72.8 mm Hg) [室温]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	9.7 kPa (72.8 mm Hg) [室温]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	9.7 kPa (72.8 mm Hg) [室温]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	9.7 kPa (72.8 mm Hg) [室温]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	9.7 kPa (72.8 mm Hg) [室温]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	9.7 kPa (72.8 mm Hg) [室温]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	9.7 kPa (72.8 mm Hg) [室温]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	9.7 kPa (72.8 mm Hg) [室温]
蒸気密度	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	1.41 [空気 = 1]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	1.41 [空気 = 1]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	1.41 [空気 = 1]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	1.41 [空気 = 1]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	1.41 [空気 = 1]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	1.41 [空気 = 1]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	1.41 [空気 = 1]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	1.41 [空気 = 1]
比重	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	0.782 [水=1]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	0.782 [水=1]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	0.782 [水=1]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	0.782 [水=1]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	0.782 [水=1]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	0.782 [水=1]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	0.782 [水=1]
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	0.782 [水=1]
溶解度	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	以下の物質に溶解: 冷水 および 温水。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	以下の物質に溶解: 冷水 および 温水。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	以下の物質に溶解: 冷水 および 温水。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	以下の物質に溶解: 冷水 および 温水。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	以下の物質に溶解: 冷水 および 温水。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	以下の物質に溶解: 冷水 および 温水。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	以下の物質に溶解: 冷水 および 温水。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	以下の物質に溶解: 冷水 および 温水。
オクタノール/水分配係数	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	データなし。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	データなし。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	データなし。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	データなし。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	データなし。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	データなし。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	データなし。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	データなし。

9。 物理的及び化学的性質

分解温度	: LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	データなし。
自然発火温度	: LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	274℃ (525.2℉)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	247℃ (476.6℉)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	247℃ (476.6℉)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	247℃ (476.6℉)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	247℃ (476.6℉)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	247℃ (476.6℉)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	247℃ (476.6℉)
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	247℃ (476.6℉)
粘度	: LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	データなし。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	データなし。

10。安定性及び反応性

反応性	: LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
化学的安定性	: LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	製品は安定である。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	製品は安定である。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	製品は安定である。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	製品は安定である。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	製品は安定である。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	製品は安定である。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	製品は安定である。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	製品は安定である。
危険な反応の可能性	: LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。

10。安定性及び反応性

避けるべき条件	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	いかなる発火源(火花あるいは炎)にも近づけてはならない。 加圧、切断、溶接、ロウ付け、はんだ付け、穴あけ、研削を行ってはならず、容器を熱源や発火源に近づけてはならない。 低所及び閉所に蒸気が貯留しないようにする。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	いかなる発火源(火花あるいは炎)にも近づけてはならない。 加圧、切断、溶接、ロウ付け、はんだ付け、穴あけ、研削を行ってはならず、容器を熱源や発火源に近づけてはならない。 低所及び閉所に蒸気が貯留しないようにする。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	いかなる発火源(火花あるいは炎)にも近づけてはならない。 加圧、切断、溶接、ロウ付け、はんだ付け、穴あけ、研削を行ってはならず、容器を熱源や発火源に近づけてはならない。 低所及び閉所に蒸気が貯留しないようにする。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	いかなる発火源(火花あるいは炎)にも近づけてはならない。 加圧、切断、溶接、ロウ付け、はんだ付け、穴あけ、研削を行ってはならず、容器を熱源や発火源に近づけてはならない。 低所及び閉所に蒸気が貯留しないようにする。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	いかなる発火源(火花あるいは炎)にも近づけてはならない。 加圧、切断、溶接、ロウ付け、はんだ付け、穴あけ、研削を行ってはならず、容器を熱源や発火源に近づけてはならない。 低所及び閉所に蒸気が貯留しないようにする。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	いかなる発火源(火花あるいは炎)にも近づけてはならない。 加圧、切断、溶接、ロウ付け、はんだ付け、穴あけ、研削を行ってはならず、容器を熱源や発火源に近づけてはならない。 低所及び閉所に蒸気が貯留しないようにする。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	いかなる発火源(火花あるいは炎)にも近づけてはならない。 加圧、切断、溶接、ロウ付け、はんだ付け、穴あけ、研削を行ってはならず、容器を熱源や発火源に近づけてはならない。 低所及び閉所に蒸気が貯留しないようにする。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	いかなる発火源(火花あるいは炎)にも近づけてはならない。 加圧、切断、溶接、ロウ付け、はんだ付け、穴あけ、研削を行ってはならず、容器を熱源や発火源に近づけてはならない。 低所及び閉所に蒸気が貯留しないようにする。
混触危険物質	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質
危険有害な分解生成物	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	通常の保管及び使用条件下では、危険な

10。安定性及び反応性

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	分解生成物は生成されない。 通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11。有害性情報

毒物学的作用に関する情報

急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	暴露時間
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1				
アセトニトリル	LC50 吸入した場合 ガス。	ラット	17100 ppm	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	980 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	2460 mg/kg	–
メタミドホス	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧	ラット	162 mg/m³	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	100 mg/kg	–
	LD50 皮膚	ラット	50 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	7500 µg/kg	–
Azinphos-ethyl (ISO)	LD50 皮膚	ラット	250 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	7 mg/kg	–
エチル＝3－メチル－4－(メチルスルファニル)フェニル＝N－イソプロピルホスホロアミダート	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧	ラット	91 mg/m³	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	178 mg/kg	–
	LD50 皮膚	ラット	80 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	8 mg/kg	–
ジチオリン酸O，O－ジエチル－S－(2－エチルチオエチル)	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧	ラット	90 mg/m³	1 時間
	LC50 吸入した場合 ガス。	ラット	180 ppb	1 時間
	LD50 皮膚	ラット	3.6 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	2600 µg/kg	–
ジチオりん酸O，O－ジメチル－4－オキソベンゾトリアジン－3－イルメチル(別名：アジンホスメチル)	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧	ラット	69 mg/m³	1 時間
	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧	ラット	34.5 mg/m³	4 時間
	LD50 皮膚	ラット	88 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	4 mg/kg	–
O，S－ジメチル＝アセチルホスホルアミドチオアート	LD50 皮膚	ウサギ	2 g/kg	–
	LD50 経口	ラット	700 mg/kg	–
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2				
アセトニトリル	LC50 吸入した場合 ガス。	ラット	17100 ppm	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	980 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	2460 mg/kg	–
チオリン酸O－3，5，6－トリクロロ－2－ピリジル－O，O－ジメチル	LD50 皮膚	ラット	3713 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	1828 mg/kg	–
1-〔2-(2，4-ジクロロフェニル)-4-プロピル-1，3-ジオキソラン-2-イルメチル〕-1H-1，2，4-トリアゾール	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧	ラット	1264 mg/m³	4 時間
	LD50 経口	ラット	1517 mg/kg	–
(Z)-3-(2-クロロ-3，3，3-トリフルオロ-1-プロペニル)-2，2-ジメチルシクロプロパンカルボン酸＝2-メチルビフェニル-3-イルメチル	LD50 経口	ラット	54500 µg/kg	–
モノチオリン酸＝S-(6-クロロ-2-オキソ-2，3-ジヒドロピリド〔2，3-d〕オキサゾール)-3-イルメチレン＝O，O-ジメチル	LD50 経口	ラット	1040 mg/kg	–
チオリン酸O，O－ジエチル－O－(2－イソプロピル－6－メチル－4－ピリミジニル)(別名ダイアジノン)	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧	ラット	3.5 g/m³	4 時間

11。有害性情報

	LD50 皮膚	ウサギ	3.6 g/kg	－
	LD50 皮膚	ラット	180 mg/kg	－
	LD50 経口	ラット	66 mg/kg	－
リン酸ジメチル＝2，2－ジクロロビニル	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧	ラット	15 mg/m³	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	107 mg/kg	－
	LD50 皮膚	ラット	0.75 mg/kg	－
	LD50 経口	ラット	17 mg/kg	－
ビス（ジチオリン酸）S，S’－メチレン－O，O，O’，O’－テトラエチル（別名エチオン）	LD50 皮膚	ラット	62 mg/kg	－
	LD50 経口	ラット	13 mg/kg	－
ホスホロチオ酸O－（3－クロロ－4－メチル－2－オキソ－2H－1－ベンゾピラン－7－イル）O，O－ジエチル（別名クマホス）	LD50 皮膚	ウサギ	500 mg/kg	－
	LD50 皮膚	ラット	860 mg/kg	－
	LD50 経口	ラット	13 mg/kg	－
チオリン酸O，O－ジエチル－O－（3，5，6－トリクロロ－2－ピリジル）	LD50 皮膚	ウサギ	2000 mg/kg	－
	LD50 皮膚	ラット	202 mg/kg	－
	LD50 経口	ラット	82 mg/kg	－
O-エチル=S,S-ジプロピル=ホスホロジチオアート	LD50 皮膚	ウサギ	2.4 mg/kg	－
	LD50 皮膚	ラット	60 mg/kg	－
	LD50 経口	ラット	33 mg/kg	－
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3				
アセトニトリル	LC50 吸入した場合 ガス。	ラット	17100 ppm	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	980 mg/kg	－
	LD50 経口	ラット	2460 mg/kg	－
S-tert-Butylthiomethyl O,O-diethylphosphorodithioate	LD50 皮膚	ウサギ	1 mg/kg	－
	LD50 皮膚	ラット	7.4 mg/kg	－
	LD50 経口	ラット	1.6 mg/kg	－
2-ジメチルアミノ-5,6-ジメチルピリミジル-4-N,N-ジメチルカルバメート	LD50 皮膚	ウサギ	500 mg/kg	－
	LD50 皮膚	ラット	500 mg/kg	－
	LD50 経口	ラット	68 mg/kg	－
O－2－（ジエチルアミノ）－6－メチルピリミジン－4－イル＝O，O－ジメチル＝ホスホロチオアート	LD50 経口	ラット	1250 mg/kg	－
チオりん酸O-4-ブロモ-2-クロロフェニル-O-エチル-S-プロピル	LC50 吸入した場合 蒸気	ラット	3 g/m³	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	192 mg/kg	－
	LD50 皮膚	ラット	1610 mg/kg	－
	LD50 経口	ラット	358 mg/kg	－
ジメチル－（ジエチルアミド－1－クロルクロトニル）－ホスフェイト	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧	ラット	135 mg/m³	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	80 mg/kg	－
	LD50 皮膚	ラット	125 mg/kg	－
	LD50 経口	ラット	8 mg/kg	－
0,0-ｼﾞﾒﾁﾙ-S-[1-ｴﾄｷｼｶﾙﾎﾞﾆﾙ-1-ﾌｴﾆﾙ]ﾒﾁﾙ-ﾎｽﾎﾛｼﾞﾁｵｴｰﾄ2-[(ｼﾞﾒﾄｷｼﾎｽﾌｨﾉﾁｵｲﾙ)ﾁｵ]-2-ﾌｪﾆﾙｻｸｻﾝｴﾁﾙﾌｴﾝﾄｴｰﾄ	LC50 吸入した場合 蒸気	ラット	59 mg/m³	4 時間
	LD50 皮膚	ラット	700 mg/kg	－
	LD50 経口	ラット	71 mg/kg	－
ジチオリン酸S－（2，3－ジヒドロ－5－メトキシ－2－オキソ－1，3，4－チアジアゾール－3－イル）メチル－O，O－ジメチル	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧	ラット	50 mg/m³	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	196 mg/kg	－
	LD50 皮膚	ラット	25 mg/kg	－

11。有害性情報

	LD50 経口	ラット	20 mg/kg	–
3-〔エチルアミノ(メトキシ)チオホスフィニルオキシ〕-2-ブテン酸イソプロピル	LD50 皮膚	ラット	564 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	62400 μg/kg	–
1-({2-[2-クロロ-4-(4-クロロフェノキシ)フェニル]-4-メチル-1,3-ジオキソラン-2-イル}メチル)-1H-1,2,4-トリアゾール	LC50 吸入した場合 蒸気	ラット	3300 mg/m^3	4 時間
	LD50 皮膚	ラット	2010 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	1453 mg/kg	–
ジチオリン酸O，O－ジメチル－S－1，2－ビス(エトキシカルボニル)エチル	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧	ラット	43790 μg/m^3	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	4100 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	290 mg/kg	–
リン酸ジメチル＝1－メトキシカルボニル－1－プロペン－2－イル	LC50 吸入した場合 ガス。	ラット	14 ppm	1 時間
	LC50 吸入した場合 ガス。	ラット	7 ppm	4 時間
	LC50 吸入した場合 蒸気	ラット	0.125 g/m^3	1 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	4700 μg/kg	–
	LD50 皮膚	ラット	4200 μg/kg	–
	LD50 経口	ラット	3 mg/kg	–
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4				
アセトニトリル	LC50 吸入した場合 ガス。	ラット	17100 ppm	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	980 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	2460 mg/kg	–
りん酸ジメチル=(E)-1-メチル-2-(N-メチルカルバモイル)ビニル	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧	ラット	63 mg/m^3	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	270 mg/kg	–
	LD50 皮膚	ラット	112 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	8 mg/kg	–
5-ｱﾐﾉ-1-(2,6-ｼﾞｸﾛﾛ-4-ﾄﾘﾌﾙｵﾛﾒﾁﾙﾌｴﾆﾙ)-4-ﾄﾘﾌﾙｵﾛﾒﾁﾙｽﾙﾌｲﾆﾙﾋﾟﾗｿﾞｰﾙ-3-ｶﾙﾎﾞﾆﾄﾘﾙ	LD50 皮膚	ウサギ	354 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	97 mg/kg	–
1-(p-クロロフェニル)-3-(2，6-ジフルオロベンゾイル)尿素	LD50 皮膚	ウサギ	2 g/kg	–
	LD50 皮膚	ラット	>10 g/kg	–
Chlorsulfuron (ISO)	LD50 皮膚	ウサギ	2500 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	5545 mg/kg	–
3-(3，4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	LC50 吸入した場合 蒸気	ラット	48 mg/m^3	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	>5 g/kg	–
	LD50 経口	ラット	1146 mg/kg	–
Metsulfuron-methyl	LD50 経口	ラット	>5000 mg/kg	–
1-(4，6-ジメトキシピリミジン-2-イル)-3-〔〔3-(トリフルオロメチル)ピリジン-2-イル〕スルホニル〕尿素	LD50 経口	ラット	>5 g/kg	–
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5				
アセトニトリル	LC50 吸入した場合 ガス。	ラット	17100 ppm	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	980 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	2460 mg/kg	–
2-tert-ブチル-5-(4-tert-ブチルベンジルチオ)-4-クロロ-1，3-ジヒドロピリダジン-3-オン	LD50 経口	ラット	570 mg/kg	–
3-(3，4-ジクロロフェニル)-1，1-ジメチル尿素	LD50 皮膚	ラット	>5 g/kg	–
	LD50 経口	ラット	1 g/kg	–
1-メチルチオ-N-メチルカルバモイルオキシ-1-エタンイミン	LC50 吸入した場合 ガス。	ラット	77 ppm	4 時間
	LC50 吸入した場合 蒸気	ラット	0.3 g/m^3	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	556 mg/kg	–
	LD50 皮膚	ラット	1000 mg/kg	–

11。有害性情報

	LD50 経口	ラット	12 mg/kg	–
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6				
アセトニトリル	LC50 吸入した場合 ガス。	ラット	17100 ppm	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	980 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	2460 mg/kg	–
ジメチル=2,2,2-トリクロロ-1-ヒドロキシエチルホスホナート	LD50 皮膚	ラット	2 g/kg	–
	LD50 経口	ラット	450 mg/kg	–
ジチオリン酸＝O，O-ジメチル＝S-フタルイミドメチル	LC50 吸入した場合 蒸気	ラット	54 mg/m³	4 時間
	LD50 皮膚	ラット	1326 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	92500 µg/kg	–
N－メチルカルバミン酸１－ナフチル	LD50 皮膚	ウサギ	2 g/kg	–
	LD50 皮膚	ラット	4 g/kg	–
	LD50 経口	ラット	230 mg/kg	–
	LD50 皮膚	ウサギ	885 mg/kg	–
N－メチルカルバミン酸２，３－ジヒドロ－２，２－ジメチル－７－ベンゾ[b]フラニル				
	LD50 皮膚	ラット	120 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	5 mg/kg	–
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7				
アセトニトリル	LC50 吸入した場合 ガス。	ラット	17100 ppm	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	980 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	2460 mg/kg	–
ﾃﾄﾗﾋﾄﾞﾛ-5,5-ｼﾞﾒﾁﾙ-2[1H]-ﾋﾟﾘﾐｼﾞﾉﾝ[ﾊﾟﾗ-[ﾄﾘﾌﾙｵﾛﾒﾁﾙ]-ｱﾙﾌｧ-[ﾊﾟﾗ-[ﾄﾘﾌﾙｵﾛﾒﾁﾙ]ｽﾁﾘﾙ]ｼﾝﾅﾐﾘﾃﾞﾝ]ﾋﾄﾞﾗｿﾞﾝ	LD50 皮膚	ウサギ	>5 g/kg	–
	LD50 皮膚	ラット	1502 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	817 mg/kg	–
mexacarbate (ISO)	LD50 経口	ラット	8.5 mg/kg	–
N-〔3，5-ジクロロ-4-(1，1，2，2-テトラフルオロエトキシ)フェニルカルバモイル〕-2，6-ジフルオロベンズアミド	LD50 皮膚	ラット	>5 g/kg	–
	LD50 経口	ラット	>5 g/kg	–
ロテノン	LD50 経口	ラット	25 mg/kg	–
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8				
アセトニトリル	LC50 吸入した場合 ガス。	ラット	17100 ppm	4 時間
	LD50 皮膚	ウサギ	980 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	2460 mg/kg	–
ジチオリン酸O，O－ジメチル－S－[(N－メチルカルバモイル)メチル](別名ジメトアート)	LD50 皮膚	ウサギ	1 g/kg	–
	LD50 皮膚	ラット	353 mg/kg	–
	LD50 経口	ラット	60 mg/kg	–

刺激性/腐食性

製品 / 成分の名称	結果	種類	スコア	暴露時間	観察
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1					
アセトニトリル	眼 – 中刺激剤	ウサギ	–	24 時間 100 microliters	–
	皮膚 – 軽度の刺激性	ウサギ	–	500 milligrams	–
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2					
アセトニトリル	眼 – 中刺激剤	ウサギ	–	24 時間 100 microliters	–
	皮膚 – 軽度の刺激性	ウサギ	–	500 milligrams	–
チオリン酸O－3，5，6－トリクロロ－2－ピリジル	皮膚 – 軽度の刺激性	ウサギ	–	24 時間 500 milligrams	–

11。有害性情報

ーO, Oージメチル チオリン酸O, Oージエチル ーOー(2ーイソプロピルー6ー メチルー4ーピリミジニル)(別名 ダイアジノン)	眼 - 強刺激剤	ウサギ	–	100 milligrams	–
	皮膚 - 中刺激剤	ウサギ	–	500 milligrams	–
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3					
アセトニトリル	眼 - 中刺激剤	ウサギ	–	24 時間 100 microliters	–
	皮膚 - 軽度の刺激性	ウサギ	–	500 milligrams	–
ジチオリン酸Sー(2, 3ージヒドロー5ーメトキシー2ーオキソー1, 3, 4ーチアジアゾールー3ーイル)メチルーO, Oージメチル	眼 - 強刺激剤	ウサギ	–	24400 Micrograms	–
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4					
アセトニトリル	眼 - 中刺激剤	ウサギ	–	24 時間 100 microliters	–
	皮膚 - 軽度の刺激性	ウサギ	–	500 milligrams	–
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5					
アセトニトリル	眼 - 中刺激剤	ウサギ	–	24 時間 100 microliters	–
	皮膚 - 軽度の刺激性	ウサギ	–	500 milligrams	–
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6					
アセトニトリル	眼 - 中刺激剤	ウサギ	–	24 時間 100 microliters	–
	皮膚 - 軽度の刺激性	ウサギ	–	500 milligrams	–
ジメチル=2,2,2-トリクロロ-1-ヒドロキシエチルホスホナート	眼 - 軽度の刺激性	ウサギ	–	144 時間 120 milligrams Intermittent	–
Nーメチルカルバミン酸1ーナフチル	眼 - 軽度の刺激性	ウサギ	–	24 時間 500 milligrams	–
	皮膚 - 強刺激剤	ウサギ	–	24 時間 12 milligrams	–
	皮膚 - 軽度の刺激性	ウサギ	–	500 milligrams	–
Nーメチルカルバミン酸2, 3ージヒドロー2, 2ージメチルー7ーベンゾ[b]フラニル					
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7					
アセトニトリル	眼 - 中刺激剤	ウサギ	–	24 時間 100 microliters	–
	皮膚 - 軽度の刺激性	ウサギ	–	500 milligrams	–
ロテノン	眼 - 軽度の刺激性	ウサギ	–	1 Percent	–
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8					
アセトニトリル	眼 - 中刺激剤	ウサギ	–	24 時間 100 microliters	–
	皮膚 - 軽度の刺激性	ウサギ	–	500 milligrams	–

感作性

データなし。

慢性毒性 / 発がん性 / 変異原性 / 催奇形性 / 生殖毒性

データなし。

特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)

11。有害性情報

名称	標的器官
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	
アセトニトリル	中枢神経系 (CNS) および 気道
メタミドホス	神経系
エチル＝３－メチル－４－(メチルスルファニル)フェニル＝N－イソプロピルホスホロアミダート	神経系
ジチオリン酸O，O－ジエチル－S－(２－エチルチオエチル)	神経系
ジチオりん酸O，O－ジメチル－４－オキソベンゾトリアジン－３－イルメチル(別名:アジンホスメチル)	神経系
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	
アセトニトリル	中枢神経系 (CNS) および 気道
チオリン酸O－３，５，６－トリクロロ－２－ピリジル－O，O－ジメチル	神経系
(Z)-3-(2-クロロ-3，3，3-トリフルオロ-1-プロペニル)-2，2-ジメチルシクロプロパンカルボン酸＝2-メチルビフェニル-3-イルメチル	神経系
チオリン酸O，O－ジエチル－O－(２－イソプロピル－６－メチル－４－ピリミジニル)(別名ダイアジノン)	神経系
リン酸ジメチル＝２，２－ジクロロビニル	神経系
ビス(ジチオリン酸)S，S'－メチレン－O，O，O'，O'－テトラエチル(別名エチオン)	神経系
ホスホロチオ酸O－(３－クロロ－４－メチル－２－オキソ－2H－１－ベンゾピラン－７－イル)O，O－ジエチル(別名クマホス)	神経系
チオリン酸O，O－ジエチル－O－(３，５，６－トリクロロ－２－ピリジル)	神経系
O-エチル=S,S-ジプロピル=ホスホロジチオアート	神経系
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	
アセトニトリル	中枢神経系 (CNS) および 気道
2-ジメチルアミノ-5,6-ジメチルピリミジル-4-N,N-ジメチルカルバメート	神経系
チオりん酸O-4-ブロモ-2-クロロフェニル-O-エチル-S-プロピル	神経系
ジメチル－(ジエチルアミド－１－クロルクロトニル)－ホスフェイト	腎臓血管系、神経系 および 気道
0,0-ｼﾞﾒﾁﾙ-S-[1-ｴﾄｷｼｶﾙﾎﾞﾆﾙ-1-ﾌｴﾆﾙ]ﾒﾁﾙ-ﾎｽﾎﾛｼﾞﾁｵｴｰﾄ2-[(ｼﾞﾒﾄｷｼﾎｽﾌｨﾉﾁｵｲﾙ)ﾁｵ]-2-ﾌｪﾆﾙｻｸｻﾝｴﾁﾙﾌｴﾝﾄｴｰﾄ	神経系
ジチオリン酸S－(２，３－ジヒドロ－５－メトキシ－２－オキソ－１，３，４－チアジアゾール－３－イル)メチル－O，O－ジメチル	神経系
3-〔エチルアミノ(メトキシ)チオホスフィニルオキシ〕-2-ブテン酸イソプロピル	未確定
ジチオリン酸O，O－ジメチル－S－１，２－ビス(エトキシカルボニル)エチル	神経系
リン酸ジメチル＝１－メトキシカルボニル－１－プロペン－２－イル	神経系
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	
アセトニトリル	中枢神経系 (CNS) および 気道
りん酸ジメチル=(E)-1-メチル-2-(N-メチルカルバモイル)ビニル	神経系
5-ｱﾐﾉ-1-(2,6-ｼﾞｸﾛﾛ-4-ﾄﾘﾌﾙｵﾛﾒﾁﾙﾌｴﾆﾙ)-4-ﾄﾘﾌﾙｵﾛﾒﾁﾙｽﾙﾌｲﾆﾙﾋﾟﾗｿﾞｰﾙ-3-ｶﾙﾎﾞﾆﾄﾘﾙ	神経系
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	
アセトニトリル	中枢神経系 (CNS) および 気道
2-tert-ブチル-5-(4-tert-ブチルベンジルチオ)-4-クロロ-1，3-ジヒドロピリダジン-3-オン	神経系
3-(3，4-ジクロロフェニル)-1，1-ジメチル尿素	気道刺激性
1-メチルチオ-N-メチルカルバモイルオキシ-1-エタンイミン	神経系
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	
アセトニトリル	中枢神経系 (CNS) および 気道
ジメチル=2,2,2-トリクロロ-1-ヒドロキシエチルホスホナート	神経系
ジチオリン酸＝O，O-ジメチル＝S-フタルイミドメチル	神経系
N－メチルカルバミン酸１－ナフチル	神経系
	神経系
N－メチルカルバミン酸2，３－ジヒドロ－2，２－ジメチル－７－ベンゾ[b]フラニル	
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	
アセトニトリル	中枢神経系 (CNS) および 気道
ロテノン	神経系
	気道刺激性
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	
アセトニトリル	中枢神経系 (CNS) および 気道
ジチオリン酸O，O－ジメチル－S－[(N－メチルカルバモイル)メチル](別名ジメトアート)	神経系

特定標的臓器／全身毒性(反復暴露)

11。有害性情報

名称	標的器官
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	
アセトニトリル	血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓 および 気道
メタミドホス	神経系
Azinphos-ethyl (ISO)	神経系
エチル＝３－メチル－４－（メチルスルファニル）フェニル＝Ｎ－イソプロピルホスホロアミダート	神経系
ジチオリン酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｓ－（２－エチルチオエチル）	神経系
ジチオりん酸Ｏ，Ｏ－ジメチル－４－オキソ－１，２，３－ベンゾトリアジン－３－イルメチル（別名:アジンホスメチル）	神経系
Ｏ，Ｓ－ジメチル＝アセチルホスホルアミドチオアート	神経系
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	
アセトニトリル	血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓 および 気道
(Z)-3-(2-クロロ-3，3，3-トリフルオロ-1-プロペニル)-2，2-ジメチルシクロプロパンカルボン酸＝2-メチルビフェニル-3-イルメチル	神経系
チオリン酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｏ－（２－イソプロピル－６－メチル－４－ピリミジニル）（別名ダイアジノン）	腎臓、肝臓、神経系 および 精巣
リン酸ジメチル＝２，２－ジクロロビニル	肝臓 および 神経系
ビス（ジチオリン酸）Ｓ，Ｓ’－メチレン－Ｏ，Ｏ，Ｏ’，Ｏ’－テトラエチル（別名エチオン）	神経系
ホスホロチオ酸Ｏ－（３－クロロ－４－メチル－２－オキソ－２Ｈ－１－ベンゾピラン－７－イル）Ｏ，Ｏ－ジエチル（別名クマホス）	神経系 および 脾臓
チオリン酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｏ－（３，５，６－トリクロロ－２－ピリジル）	副腎 および 神経系 目
O-エチル=S,S-ジプロピル=ホスホロジチオアート	肝臓 神経系
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	
アセトニトリル	血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓 および 気道
2-ジメチルアミノ-5,6-ジメチルピリミジル-4-N,N-ジメチルカルバメート	血液系 および 神経系
Ｏ－２－（ジエチルアミノ）－６－メチルピリミジン－４－イル＝Ｏ，Ｏ－ジメチル＝ホスホロチオアート	神経系
ジメチル－（ジエチルアミド－１－クロルクロトニル）－ホスフェイト	神経系
0,0-ｼﾞﾒﾁﾙ-S-[1-ｴﾄｷｼｶﾙﾎﾞﾆﾙ-1-ﾌｴﾆﾙ]ﾒﾁﾙ-ﾎｽﾎﾛｼﾞﾁｵｴ-ﾄ2-[(ｼﾞﾒﾄｷｼﾎｽﾌｨﾉﾁｵｲﾙ)ﾁｵ]-2-ﾌｪﾆﾙｻｸｻﾝｴﾁﾙﾌｴﾝﾄｴ-ﾄ	血液系 および 肝臓
ジチオリン酸Ｓ－（２，３－ジヒドロ－５－メトキシ－２－オキソ－１，３，４－チアジアゾール－３－イル）メチル－Ｏ，Ｏ－ジメチル	肝臓
リン酸ジメチル＝１－メトキシカルボニル－１－プロペン－２－イル	神経系
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	
アセトニトリル	血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓 および 気道
りん酸ジメチル=(E)-1-メチル-2-(N-メチルカルバモイル)ビニル	神経系
5-ｱﾐﾉ-1-(2,6-ｼﾞｸﾛﾛ-4-ﾄﾘﾌﾙｵﾛﾒﾁﾙﾌｴﾆﾙ)-4-ﾄﾘﾌﾙｵﾛﾒﾁﾙｽﾙﾌｲﾆﾙﾋﾟﾗｿﾞ-ﾙ-3-ｶﾙﾎﾞﾆﾄﾘﾙ	神経系 肝臓 および 甲状腺
3-(3，4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	血液系
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	
アセトニトリル	血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓 および 気道
3-(3，4-ジクロロフェニル)-1，1-ジメチル尿素	血液系
1-メチルチオ-N-メチルカルバモイルオキシ-1-エタンイミン	血液系 および 神経系
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	
アセトニトリル	血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓 および 気道
ジチオリン酸＝Ｏ，Ｏ-ジメチル＝S-フタルイミドメチル	神経系 肝臓
Ｎ－メチルカルバミン酸１－ナフチル	神経系 神経系
Ｎ－メチルカルバミン酸２，３－ジヒドロ－２，２－ジメチル－７－ベンゾ［ｂ］フラニル	精巣
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	
アセトニトリル	血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓

11。有害性情報

ロテノン	および 気道 腎臓 および 肝臓 骨髄 および 消化器管
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8 アセトニトリル	血液系、中枢神経系 (CNS)、腎臓、肝臓 および 気道
ジチオリン酸O, O－ジメチル－S－[(N－メチルカルバモイル)メチル](別名ジメトアート)	神経系

呼吸に対する危険有害性

データなし。

可能性のある暴露経路についての情報 : データなし。

起こりうる急性毒性

目に入った場合 :

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	強い眼刺激。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	強い眼刺激。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	強い眼刺激。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	強い眼刺激。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	強い眼刺激。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	強い眼刺激。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	強い眼刺激。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	強い眼刺激。

吸入した場合 :

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。 爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。 爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。 爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。 爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。 爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。 爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。 爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。 爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。

皮膚に付着した場合 :

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	皮膚に接触すると有毒。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	皮膚に接触すると有毒。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	皮膚に接触すると有毒。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	皮膚に接触すると有毒。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	皮膚に接触すると有毒。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	皮膚に接触すると有毒。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	皮膚に接触すると有毒。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	皮膚に接触すると有毒。

飲み込んだ場合 :

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	飲み込むと有害のおそれ。 口、喉および胃に対し刺激性がある。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	飲み込むと有害のおそれ。 口、喉および胃に対し刺激性がある。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	飲み込むと有害のおそれ。 口、喉および胃に対し刺激性がある。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	飲み込むと有害のおそれ。 口、喉および胃に対し刺激性がある。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	飲み込むと有害のおそれ。 口、喉および胃に対し刺激性がある。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	飲み込むと有害のおそれ。 口、喉および胃に対し刺激性がある。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	飲み込むと有害のおそれ。 口、喉および胃に対し

11。有害性情報

		刺激性がある。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	飲み込むと有害のおそれ。 口、喉および胃に対し刺激性がある。

物理的・化学的および毒物学的な特性に関連する症状

目に入った場合	: LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
吸入した場合	: LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	特にデータは無い。
皮膚に付着した場合	: LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	特にデータは無い。
飲み込んだ場合	: LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	特にデータは無い。
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	特にデータは無い。

遅発性および即時性の影響ならびに短期および長期の暴露による慢性的な影響

短期暴露

潜在的な即時性作用 : データなし。

潜在的な遅発性作用 : データなし。

長期暴露

11。有害性情報

潜在的な即時性作用	:	データなし。	
潜在的な遅発性作用	:	データなし。	

健康への慢性効果の可能性

概要	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。
発がん性	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	重大な作用や危険有害性は知られていない。
変異原性	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	遺伝性疾患のおそれの疑い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	遺伝性疾患のおそれの疑い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	遺伝性疾患のおそれの疑い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	遺伝性疾患のおそれの疑い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	遺伝性疾患のおそれの疑い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	遺伝性疾患のおそれの疑い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	遺伝性疾患のおそれの疑い。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	遺伝性疾患のおそれの疑い。
催奇形性	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	重大な作用や危険有害性は知られていない。
発育への影響	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	重大な作用や危険有害性は知られていない。
生殖能力に対する影響	:	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	重大な作用や危険有害性は知られていない。
		LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	重大な作用や危険有害性は知られていない。

毒性の数値化

急性毒性の推定

急性毒性推定値(ATE値)

11。有害性情報

経路	結果
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	
経口	2466.2 mg/kg
皮膚	982.5 mg/kg
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	
経口	2467.6 mg/kg
皮膚	983 mg/kg
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	
経口	2471.1 mg/kg
皮膚	984.4 mg/kg
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4	
経口	2472.4 mg/kg
皮膚	984.9 mg/kg
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5	
経口	2467.9 mg/kg
皮膚	983.1 mg/kg
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6	
経口	2465.4 mg/kg
皮膚	982.2 mg/kg
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7	
経口	2467.4 mg/kg
皮膚	982.9 mg/kg
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8	
経口	2464.4 mg/kg
皮膚	981.8 mg/kg

その他の情報 :
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1 データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2 データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3 データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4 データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5 データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6 データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7 データなし。
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8 データなし。

12。環境影響情報

毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	暴露時間
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1			
アセトニトリル	急性 IC50 3685000 µg/l 真水	水生植物 - Lemna minor	96 時間
	急性 LC50 3600000 µg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 1000000 µg/l 真水	魚類 - Pimephales promelas	96 時間
	慢性 NOEC 1000000 µg/l 真水	水生植物 - Lemna minor	96 時間
	慢性 NOEC 160000 µg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia magna	21 日
メタミドホス	急性 EC50 0.026 ppm 真水	ミジンコ類 - Daphnia magna - 幼虫	48 時間
	急性 LC50 0.00028 µg/l 海水	甲殻類 - Macrobrachium rosenbergii - ゾエア	48 時間
	急性 LC50 1.28 ppm 真水	魚類 - Oncorhynchus mykiss	96 時間
Azinphos-ethyl (ISO)	急性 EC50 4 µg/l 真水	甲殻類 - Simocephalus serrulatus	48 時間
	急性 EC50 4 µg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia magna - 幼虫	48 時間
	急性 LC50 20 µg/l 真水	魚類 - Oncorhynchus mykiss	96 時間
	慢性 NOEC 1 mg/l 海水	藻類 - Tetraselmis suecica - 指数増殖期	96 時間
エチル＝３－メチル－４－(メチルスルファニル)フェニル＝N－イソプロピルホスホロアミダート	急性 EC50 38.49 mg/l 真水	藻類 - Pseudokirchneriella subcapitata - 指数増殖期	96 時間
	急性 LC50 2.19 µg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia carinata - 新生児	48 時間
	急性 LC50 4.5 から 5 ppb 真水	魚類 - Lepomis macrochirus	96 時間
ジチオリン酸O，O－ジエチル	急性 EC50 >11 mg/l 真水	藻類 - Scenedesmus subspicatus	72 時間

12。環境影響情報

－Ｓ－（２－エチルチオエチル）			
	急性 EC50 25 µg/l 海水	甲殻類 － Penaeus aztecus － 成体	48 時間
	急性 EC50 13 から 22 ppb 真水	ミジンコ類 － Daphnia magna － 幼虫	48 時間
	急性 LC50 8.2 ppb 真水	魚類 － Lepomis macrochirus	96 時間
	慢性 NOEC 1 mg/l 海水	藻類 － Tetraselmis suecica	96 時間
	慢性 NOEC >0.1 µg/l 真水	ミジンコ類 － Daphnia magna	21 日
	慢性 NOEC 115 µg/l 真水	魚類 － Pimephales promelas － 胚	34 日
ジチオりん酸Ｏ，Ｏ－ジメチル－４－オキソベンゾトリアジン－３－イルメチル（別名：アジンホスメチル）	急性 EC50 1.6 µg/l 真水	ミジンコ類 － Daphnia magna	48 時間
	急性 IC50 0.0004 mg/l 真水	魚類 － Oncorhynchus mykiss － 幼若体（ひな鳥、孵化したての幼魚、離乳子畜）	96 時間
	急性 LC50 0.16 µg/l 真水	甲殻類 － Gammarus fasciatus － 成熟した	48 時間
	慢性 EC10 0.033 µg/l 真水	甲殻類 － Cladocera	21 日
	慢性 NOEC 10 mg/l 海水	藻類 － Tetraselmis suecica － 指数増殖期	96 時間
	慢性 NOEC 0.17 µg/l 海水	魚類 － Cyprinodon variegatus	28 日
Ｏ，Ｓ－ジメチル＝アセチルホスホルアミドチオアート	急性 EC50 71.78 ppm 真水	ミジンコ類 － Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 0.7 mg/l 海水	甲殻類 － Homarus americanus － 幼虫	48 時間
	急性 LC50 1.46 µg/l 真水	魚類 － Clarias batrachus	96 時間
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2			
アセトニトリル	急性 IC50 3685000 µg/l 真水	水生植物 － Lemna minor	96 時間
	急性 LC50 3600000 µg/l 真水	ミジンコ類 － Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 1000000 µg/l 真水	魚類 － Pimephales promelas	96 時間
	慢性 NOEC 1000000 µg/l 真水	水生植物 － Lemna minor	96 時間
	慢性 NOEC 160000 µg/l 真水	ミジンコ類 － Daphnia magna	21 日
チオリン酸Ｏ－３，５，６－トリクロロ－２－ピリジル－Ｏ，Ｏ－ジメチル	急性 LC50 0.028 ppb 海水	甲殻類 － Penaeus duorarum	48 時間
	急性 LC50 1.8 µg/l 真水	ミジンコ類 － Daphnia carinata	48 時間
	急性 LC50 100 µg/l 真水	魚類 － Salvelinus fontinalis	96 時間
1－〔2－(2，4－ジクロロフェニル)－4－プロピル－1，3－ジオキソラン－2－イルメチル〕－1H－1，2，4－トリアゾール	急性 EC50 0.8 µg/l 真水	藻類 － Chlamydomonas noctigama	3 日
	急性 EC50 5 mg/l 真水	藻類 － Pseudokirchneriella subcapitata	4 日
	急性 EC50 3.2 ppm 真水	ミジンコ類 － Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 >1 mg/l 海水	甲殻類 － Litopenaeus vannamei － 幼若体（ひな鳥、孵化したての幼魚、離乳子畜）	48 時間
	急性 LC50 0.83 ppm 真水	魚類 － Oncorhynchus mykiss	96 時間
(Z)－3－(2－クロロ－3，3，3－トリフルオロ－1－プロペニル)－2，2－ジメチルシクロプロパンカルボン酸＝2－メチルビフェニル－3－イルメチル	急性 LC50 0.07 µg/l 真水	甲殻類 － Ceriodaphnia dubia	48 時間
	急性 LC50 0.32 µg/l 真水	ミジンコ類 － Daphnia magna － 虫齢	48 時間
	急性 LC50 0.15 ppb 真水	魚類 － Oncorhynchus mykiss	96 時間
	慢性 NOEC 0.004 µg/l 真水	ミジンコ類 － Daphnia magna － 新生児	21 日
モノチオリン酸＝S－(6－クロロ－2－オキソ－2，3－ジヒドロピリド〔2，3－d〕オキサゾール)－3－イルメチレン＝O，O－ジメチル	急性 LC50 0.61 µg/l 海水	甲殻類 － Homarus americanus － 脱皮間期	48 時間
チオリン酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｏ－（２－イソプロピル－６－メチル－４－ピリミジニル）（別名ダイアジノン）	急性 EC50 0.5 ppb 真水	ミジンコ類 － Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 0.21 µg/l 真水	甲殻類 － Ceriodaphnia dubia － 新生児	48 時間
	急性 LC50 0.000072 mg/l 真水	魚類 － Cyprinus carpio	96 時間
	慢性 NOEC 0.15 µg/l 真水	ミジンコ類 － Daphnia magna － 幼若体（ひな鳥、孵化したての幼魚、離乳子畜）	21 日
	慢性 NOEC 9.2 µg/l 真水	魚類 － Lepomis macrochirus	70 日

12。環境影響情報

リン酸ジメチル＝2，2－ジクロロビニル	急性 IC50 110000 μg/l 真水	藻類 – Pseudokirchneriella subcapitata	96 時間
	急性 IC50 398000 μg/l 真水	水生植物 – Lemna minor	96 時間
	急性 LC50 0.13 μg/l 真水	甲殻類 – Ceriodaphnia dubia	48 時間
	急性 LC50 0.085 μg/l 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 2.5 μg/l 真水	魚類 – Mystus vittatus	96 時間
	慢性 NOEC 239000 μg/l 真水	藻類 – Pseudokirchneriella subcapitata	96 時間
	慢性 NOEC 0.109 から 0.266 μg/l 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna – 新生児	21 日
	慢性 NOEC 70 から 120 μg/l 真水	魚類 – Pimephales promelas – 胚	28 日
ビス(ジチオリン酸)S，S'－メチレン－O，O'，O'－テトラエチル(別名エチオン)	急性 EC50 2.8 ppb 真水	ミジンコ類 – Daphnia pulex – 幼虫	48 時間
	急性 LC50 2.4 ppb 海水	甲殻類 – Penaeus aztecus	48 時間
	急性 LC50 73 ppb 真水	魚類 – Lepomis macrochirus	96 時間
ホスホロチオ酸O－(3－クロロ－4－メチル－2－オキソ－2H－1－ベンゾピラン－7－イル)O，O－ジエチル(別名クマホス)	急性 EC50 0.1 μg/l 真水	甲殻類 – Simocephalus serrulatus – 幼虫	48 時間
	急性 EC50 0.192 から 0.24 ppb 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna – 成体	48 時間
	急性 LC50 150 μg/l 真水	魚類 – Lepomis macrochirus	96 時間
チオリン酸O，O－ジエチル－O－(3，5，6－トリクロロ－2－ピリジル)	急性 EC50 138 μg/l 海水	藻類 – Isochrysis galbana	96 時間
	急性 EC50 0.09 μg/l 真水	ミジンコ類 – Daphnia carinata	48 時間
	急性 LC50 0.05 μg/l 真水	甲殻類 – Ceriodaphnia dubia – 新生児	48 時間
	急性 LC50 0.4 μg/l 海水	魚類 – Menidia peninsulae	96 時間
	慢性 NOEC 400 μg/l 海水	藻類 – Dunaliella tertiolecta – 指数増殖期	96 時間
	慢性 NOEC 0.032 μg/l 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	21 日
	慢性 NOEC 1.77 μg/l 海水	魚類 – Fundulus heteroclitus – 成体	4 週
O–エチル=S,S–ジプロピル=ホスホロジチオアート	急性 EC50 3800 μg/l 海水	藻類 – Skeletonema costatum – 指数増殖期	96 時間
	急性 EC50 43.9 ppb 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 6.3 μg/l 海水	魚類 – Lagodon rhomboides	96 時間
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3			
アセトニトリル	急性 IC50 3685000 μg/l 真水	水生植物 – Lemna minor	96 時間
	急性 LC50 3600000 μg/l 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 1000000 μg/l 真水	魚類 – Pimephales promelas	96 時間
	慢性 NOEC 1000000 μg/l 真水	水生植物 – Lemna minor	96 時間
	慢性 NOEC 160000 μg/l 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	21 日
S–tert–Butylthiomethyl O,O–diethylphosphorodithioate	急性 EC50 6.3 ppb 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 5.1 μg/l 海水	甲殻類 – Palaemonetes sp. – 成体	48 時間
	急性 LC50 0.87 ppb 真水	魚類 – Lepomis macrochirus	96 時間
	慢性 NOEC 2.03 μg/l 真水	魚類 – Pimephales promelas – 胚	32 日
2–ジメチルアミノ–5,6–ジメチルピリミジル–4–N,N–ジメチルカルバメート	急性 EC50 0.0065 ppm 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 29 ppm 真水	魚類 – Oncorhynchus mykiss	96 時間
O－2－(ジエチルアミノ)－6－メチルピリミジン－4－イル＝O，O－ジメチル＝ホスホロチオアート	急性 LC50 5.49 μg/l 真水	甲殻類 – Gammarus pulex – 成体	48 時間
	急性 LC50 0.17 μg/l 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 91 μg/l 海水	魚類 – Pseudomugil signifer	96 時間
チオりん酸O–4–ブロモ–2–クロロフェニル–O–エチル–S–プロピル	急性 EC50 0.5 μg/l 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna – 幼虫	48 時間
	急性 LC50 7.7 ppb 海水	魚類 – Lagodon rhomboides	96 時間
ジメチル－(ジエチルアミド－1－クロルクロトニル)－ホスフェイト	急性 EC50 10 から 15 ppb 真水	ミジンコ類 – Daphnia pulex – 幼虫	48 時間
	急性 LC50 0.00007 ul/L 真水	甲殻類 – Moina sp. – 成体	48 時間
	急性 LC50 110 μg/l 真水	魚類 – Gambusia affinis	96 時間
0,0–ｼﾞﾒﾁﾙ–S–[1–ｴﾄｷｼｶﾙﾎﾞﾆﾙ–1–ﾌｴﾆﾙ]ﾒﾁﾙ–ﾎｽﾎﾛｼﾞﾁｵｴｰﾄ 2–[(ｼﾞﾒﾄｷｼﾎｽﾌｨﾉﾁｵｲﾙ)ﾁｵ]–2–ﾌｪﾆﾙｻｸｻﾝｴﾁﾙﾌｴﾝﾄｴｰﾄ	急性 LC50 1.7 μg/l 真水	ミジンコ類 – Daphnia carinata	48 時間

12。環境影響情報

物質	毒性	生物種	期間
	急性 LC50 4.2 µg/l 海水	魚類 – Girella punctata	96 時間
ジチオリン酸S－(2，3－ジヒドロ－5－メトキシ－2－オキソ－1，3，4－チアジアゾール－3－イル)メチル－O，O－ジメチル	急性 EC50 11.9 ppb 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 14 µg/l 海水	甲殻類 – Homarus americanus	48 時間
	急性 LC50 6.8 ppb 真水	魚類 – Carassius auratus	96 時間
3-〔エチルアミノ(メトキシ)チオホスフィニルオキシ〕-2-ブテン酸イソプロピル	急性 EC50 9.5 mg/l 真水	藻類 – Scenedesmus subspicatus	72 時間
	急性 EC50 27 µg/l 真水	甲殻類 – Gammarus roeseli	48 時間
	急性 EC50 0.0033 ppm 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 0.19 ppm 真水	魚類 – Lepomis macrochirus	96 時間
	慢性 EC10 1.9 mg/l 真水	藻類 – Scenedesmus subspicatus	72 時間
	慢性 NOEC 0.1 µg/l 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	21 日
1-({2-[2-クロロ-4-(4-クロロフェノキシ)フェニル]-4-メチル-1,3-ジオキソラン-2-イル}メチル)-1H-1,2,4-トリアゾール	急性 EC50 0.77 ppm 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 1.1 ppb 海水	魚類 – Cyprinodon variegatus	96 時間
ジチオリン酸O，O－ジメチル－S－1，2－ビス(エトキシカルボニル)エチル	急性 LC50 0.5 µg/l 真水	甲殻類 – Gammarus fasciatus	48 時間
	急性 LC50 0.9 µg/l 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna – 新生児	48 時間
	急性 LC50 11.676 ng/L 真水	魚類 – Heteropneustes fossilis	96 時間
	慢性 NOEC 0.5 mg/l 海水	甲殻類 – Scylla serrata	3 週
	慢性 NOEC 0.15 µg/l 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	21 日
	慢性 NOEC 0.1 mg/l 真水	魚類 – Cyprinus carpio – 小魚	30 日
リン酸ジメチル＝1－メトキシカルボニル－1－プロペン－2－イル	急性 EC50 0.49 µg/l 真水	甲殻類 – Simocephalus serrulatus – 幼虫	48 時間
	急性 EC50 0.18 µg/l 真水	ミジンコ類 – Daphnia pulex – 幼虫	48 時間
	急性 LC50 22.5 µg/l 真水	魚類 – Lepomis macrochirus	96 時間
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4			
アセトニトリル	急性 IC50 3685000 µg/l 真水	水生植物 – Lemna minor	96 時間
	急性 LC50 3600000 µg/l 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 1000000 µg/l 真水	魚類 – Pimephales promelas	96 時間
	慢性 NOEC 1000000 µg/l 真水	水生植物 – Lemna minor	96 時間
	慢性 NOEC 160000 µg/l 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	21 日
りん酸ジメチル=(E)-1-メチル-2-(N-メチルカルバモイル)ビニル	急性 EC50 69 µg/l 海水	甲殻類 – Penaeus aztecus	48 時間
	急性 LC50 3.8 µg/l 真水	魚類 – Cyprinus carpio	96 時間
	慢性 NOEC 0.96 mg/l 真水	魚類 – Channa punctata	60 日
5-アミノ-1-(2,6-ジクロロ-4-トリフルオロメチルフエニル)-4-トリフルオロメチルスルフイニルピラゾール-3-カルボニトリル	急性 EC50 29 ppb 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 2.24 µg/l 真水	甲殻類 – Macrobrachium rosenbergii	48 時間
	急性 LC50 25 ppb 真水	魚類 – Lepomis macrochirus	96 時間
	慢性 NOEC 0.16 µg/l 海水	甲殻類 – Amphiascus tenuiremis – コペポダイト	21 日
1-(p-クロロフェニル)-3-(2，6-ジフルオロベンゾイル)尿素	急性 EC50 1.5 ppb 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 0.37 µg/l 海水	甲殻類 – Artemia salina – 嚢胞	48 時間
	急性 LC50 32990 µg/l 海水	魚類 – Fundulus heteroclitus – 成体	96 時間
Chlorsulfuron (ISO)	急性 EC50 600 µg/l 真水	藻類 – Chlamydomonas noctigama	3 日
	急性 EC50 135 µg/l 真水	藻類 – Pseudokirchneriella subcapitata	96 時間
	急性 EC50 0.7 µg/l 真水	水生植物 – Lemna minor	96 時間
	急性 EC50 370 ppm 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna – 幼虫	48 時間
	急性 LC50 38 mg/l 真水	魚類 – Salmo trutta	96 時間
	慢性 NOEC 70 µg/l 真水	藻類 – Scenedesmus acutus	96 時間
3-(3，4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	急性 EC50 6 µg/l 真水	藻類 – Scenedesmus acutus	3 日
	急性 EC50 0.12 ppm 真水	ミジンコ類 – Daphnia magna – 幼虫	48 時間
	急性 LC50 1.8 mg/l 真水	魚類 – Ictalurus punctatus	96 時間
	慢性 EC10 1.2 µg/l 真水	藻類 – Scenedesmus acutus	3 日
	慢性 NOEC 4.3 から 5.1 µg/l 真水	甲殻類 – Crustacea	21 日

12。環境影響情報

	慢性 NOEC 4.3 から 5.1 µg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia galeata	21 日
	慢性 NOEC 0.1 ppm 真水	魚類 − Cyprinus carpio	28 日
Metsulfuron−methyl	急性 EC50 597 µg/l 真水	藻類 − Pseudokirchneriella subcapitata	72 時間
	急性 EC50 190 µg/l 真水	藻類 − Pseudokirchneriella subcapitata	96 時間
	急性 EC50 0.4 µg/l 真水	水生植物 − Lemna minor	96 時間
	急性 EC50 >150 ppm 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 100000 から 1000000 µg/l 真水	魚類 − Clarias batrachus	96 時間
	慢性 EC10 106 µg/l 真水	藻類 − Pseudokirchneriella subcapitata	72 時間
	慢性 NOEC 0.002 mg/l 真水	魚類 − Leporinus obtusidens	30 日
1−(4, 6−ジメトキシピリミジン−2−イル)−3−〔〔3−(トリフルオロメチル)ピリジン−2−イル〕スルホニル〕尿素	急性 EC50 1.29 ppb 真水	藻類 − Pseudokirchneriella subcapitata	3 日
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5			
アセトニトリル	急性 IC50 3685000 µg/l 真水	水生植物 − Lemna minor	96 時間
	急性 LC50 3600000 µg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 1000000 µg/l 真水	魚類 − Pimephales promelas	96 時間
	慢性 NOEC 1000000 µg/l 真水	水生植物 − Lemna minor	96 時間
	慢性 NOEC 160000 µg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna	21 日
2−tert−ブチル−5−(4−tert−ブチルベンジルチオ)−4−クロロ−1, 3−ジヒドロピリダジン−3−オン	急性 EC50 0.53 ppb 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 0.72 ppb 真水	魚類 − Oncorhynchus mykiss	96 時間
	慢性 NOEC 0.09 µg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna − 新生児	21 日
	慢性 NOEC 0.28 µg/l 真水	魚類 − Pimephales promelas − 卵	301 日
3−(3, 4−ジクロロフェニル)−1, 1−ジメチル尿素	急性 EC50 2.26 µg/l 海水	藻類 − Coccolithus huxleyi − 指数増殖期	72 時間
	急性 EC50 0.0007 mg/l 真水	藻類 − Pseudokirchneriella subcapitata	96 時間
	急性 EC50 1.4 mg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia pulex − 幼虫	48 時間
	急性 LC50 380 µg/l 真水	甲殻類 − Gammarus lacustris	48 時間
	急性 LC50 500 µg/l 真水	魚類 − Morone saxatilis − 幼虫	96 時間
	慢性 NOEC 0.54 µg/l 海水	藻類 − Coccolithus huxleyi − 指数増殖期	72 時間
	慢性 NOEC 33.4 µg/l 真水	魚類 − Pimephales promelas − 胚	63 日
1−メチルチオ−N−メチルカルバモイルオキシ−1−エタンイミン	急性 EC50 60 mg/l 真水	藻類 − Pseudokirchneriella subcapitata	72 時間
	急性 EC50 4.71 µg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia longispina − 新生子	48 時間
	急性 LC50 340 µg/l 真水	甲殻類 − Gammarus pseudolimnaeus − 成熟した	48 時間
	急性 LC50 300 µg/l 真水	魚類 − Ictalurus punctatus	96 時間
	慢性 NOEC 0.8 µg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia longispina − 新生児	21 日
	慢性 NOEC 327 µg/l 真水	魚類 − Pimephales promelas − 胚	33 日
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6			
アセトニトリル	急性 IC50 3685000 µg/l 真水	水生植物 − Lemna minor	96 時間
	急性 LC50 3600000 µg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 1000000 µg/l 真水	魚類 − Pimephales promelas	96 時間
	慢性 NOEC 1000000 µg/l 真水	水生植物 − Lemna minor	96 時間
	慢性 NOEC 160000 µg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna	21 日
ジメチル=2,2,2−トリクロロ−1−ヒドロキシエチルホスホナート	急性 EC50 0.32 µg/l 真水	甲殻類 − Simocephalus serrulatus − 幼虫	48 時間
	急性 EC50 0.08 µg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna − 幼虫	48 時間
	急性 LC50 20 µg/l 真水	魚類 − Oncorhynchus mykiss	96 時間
ジチオリン酸＝O, O−ジメチル＝S−フタルイミドメチル	急性 LC50 2.4 µg/l 真水	甲殻類 − Gammarus pseudolimnaeus − 成体	48 時間
	急性 LC50 0.042 µg/l	ミジンコ類 − Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 22 µg/l 真水	魚類 − Lepomis macrochirus	96 時間
N－メチルカルバミン酸１－ナフチル	急性 EC50 0.0015 ppm 海水	甲殻類 − Penaeus aztecus	48 時間
	急性 IC50 490 µg/l 真水	藻類 − Pseudokirchneriella subcapitata	96 時間
	急性 IC50 23900 µg/l 真水	水生植物 − Lemna minor	96 時間

12。環境影響情報

	急性 IC50 0.019 mg/l 真水	魚類 − Oncorhynchus mykiss − 幼若体(ひな鳥、孵化したての幼魚、離乳子畜)	96 時間
	急性 LC50 1.25 μg/l	ミジンコ類 − Daphnia magna	48 時間
	慢性 NOEC 50 μg/l 真水	藻類 − Pseudokirchneriella subcapitata	96 時間
	慢性 NOEC 4.04 から 10.1 μg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna − 新生児	21 日
	慢性 NOEC 445 μg/l 真水	魚類 − Ptychocheilus lucius − 幼虫	32 日
	急性 EC50 2.6 mg/l 真水	藻類 − Pseudokirchneriella subcapitata	72 時間
N−メチルカルバミン酸2,3−ジヒドロ−2,2−ジメチル−7−ベンゾ[b]フラニル			
	急性 EC50 0.02 mg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna	48 時間
	急性 IC50 1980 μg/l 真水	藻類 − Pseudokirchneriella subcapitata	96 時間
	急性 IC50 236000 μg/l 真水	水生植物 − Lemna minor	96 時間
	急性 LC50 1.592 μg/l 真水	甲殻類 − Paratelphusa jacquemontii − 脱皮間期	48 時間
	急性 LC50 36 ppb 海水	魚類 − Menidia menidia	96 時間
	慢性 NOEC 0.2 mg/l 真水	藻類 − Scenedesmus acutus var. acutus	96 時間
	慢性 NOEC 171000 μg/l 真水	水生植物 − Lemna minor	96 時間
	慢性 NOEC 67.6 μg/l 真水	魚類 − Pimephales promelas − 胚	33 日
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7			
アセトニトリル	急性 IC50 3685000 μg/l 真水	水生植物 − Lemna minor	96 時間
	急性 LC50 3600000 μg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 1000000 μg/l 真水	魚類 − Pimephales promelas	96 時間
	慢性 NOEC 1000000 μg/l 真水	水生植物 − Lemna minor	96 時間
	慢性 NOEC 160000 μg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna	21 日
ﾃﾄﾗﾋﾄﾞﾛ−5,5−ｼﾞﾒﾁﾙ−2[1H]−ﾋﾟﾘﾐｼﾞﾉﾝ[ﾊﾟﾗ−[ﾄﾘﾌﾙｵﾛﾒﾁﾙ]−ｱﾙﾌｱ−[ﾊﾟﾗ−[ﾄﾘﾌﾙｵﾛﾒﾁﾙ]ｽﾁﾘﾙ]ｼﾝﾅﾐﾘﾃﾞﾝ]ﾋﾄﾞﾗｿﾞﾝ	急性 EC50 0.24 μg/l 海水	藻類 − Skeletonema costatum	4 日
	急性 EC50 0.166 μg/l 海水	藻類 − Thalassiosira guillardii	3 日
	急性 EC50 130 μg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna − 幼虫	48 時間
	急性 LC50 70 μg/l 真水	魚類 − Ictalurus punctatus	96 時間
mexacarbate (ISO)	急性 EC50 5.2 μg/l 海水	甲殻類 − Penaeus aztecus	48 時間
	急性 EC50 0.01 mg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia pulex − 幼虫	48 時間
	急性 LC50 0.28 mg/l 真水	魚類 − Lepomis macrochirus	96 時間
N−〔3,5−ジクロロ−4−(1,1,2,2−テトラフルオロエトキシ)フェニルカルバモイル〕−2,6−ジフルオロベンズアミド	急性 EC50 0.111 ppb 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna	48 時間
ロテノン	急性 EC50 190 μg/l 真水	甲殻類 − Simocephalus serrulatus − 幼虫	48 時間
	急性 EC50 3.7 μg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 1.9 ppb 真水	魚類 − Oncorhynchus mykiss	96 時間
	慢性 NOEC 1.25 μg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna	21 日
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8			
アセトニトリル	急性 IC50 3685000 μg/l 真水	水生植物 − Lemna minor	96 時間
	急性 LC50 3600000 μg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 1000000 μg/l 真水	魚類 − Pimephales promelas	96 時間
	慢性 NOEC 1000000 μg/l 真水	水生植物 − Lemna minor	96 時間
	慢性 NOEC 160000 μg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna	21 日
ジチオリン酸O,O−ジメチル−S−[(N−メチルカルバモイル)メチル](別名ジメトアート)	急性 EC50 9 μg/l 海水	藻類 − Phaeodactylum tricornutum	96 時間
	急性 EC50 5500 μg/l 真水	藻類 − Chlamydomonas noctigama	3 日
	急性 LC50 400 μg/l 真水	甲殻類 − Gammarus lacustris	48 時間
	急性 LC50 580 μg/l 真水	ミジンコ類 − Daphnia magna	48 時間
	急性 LC50 2.3 μg/l 真水	魚類 − Mugilidae − 稚魚	96 時間
	慢性 NOEC 5 mg/l 真水	魚類 − Oreochromis niloticus	24 週

残留性/分解性

12。環境影響情報

製品 / 成分の名称	テスト	結果	投与量	接種物
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8 ジチオリン酸O, O－ジメチル－S－[(N－メチルカルバモイル)メチル](別名ジメトアート)	-	50 % - 容易 - 14.8 日	-	-

製品 / 成分の名称	水中における半減期	光分解	生分解性
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1			
アセトニトリル	-	-	容易
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2			
アセトニトリル	-	-	容易
チオリン酸O, O－ジエチル－O－(2－イソプロピル－6－メチル－4－ピリミジニル)(別名ダイアジノン)	真水 78 日	-	容易ではない
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3			
アセトニトリル	-	-	容易
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4			
アセトニトリル	-	-	容易
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5			
アセトニトリル	-	-	容易
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6			
アセトニトリル	-	-	容易
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7			
アセトニトリル	-	-	容易
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8			
アセトニトリル	-	-	容易
ジチオリン酸O, O－ジメチル－S－[(N－メチルカルバモイル)メチル](別名ジメトアート)	海水 68 日	-	容易

生物濃縮の可能性

製品 / 成分の名称	$LogP_{ow}$	BCF	可能性
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1			
アセトニトリル	-0.34	-	低
メタミドホス	-0.8	-	低
Azinphos-ethyl (ISO)	3.4	-	低
エチル＝3－メチル－4－(メチルスルファニル)フェニル＝N－イソプロピルホスホロアミダート	3.23	-	低
ジチオリン酸O, O－ジエチル－S－(2－エチルチオエチル)	4.02	218.78	低
ジチオりん酸O, O－ジメチル－4－オキソ－ベンゾトリアジン－3－イルメチル(別名:アジンホスメチル)	2.75	-	低
O, S－ジメチル＝アセチルホスホルアミドチオアート	-0.85	10	低
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2			
アセトニトリル	-0.34	-	低

12。環境影響情報

チオリン酸O－3，5，6－トリクロロ－2－ピリジル－O，O－ジメチル	4.31	–	高
1-〔2-(2，4-ジクロロフェニル)-4-プロピル-1，3-ジオキソラン-2-イルメチル〕-1H-1，2，4-トリアゾール	3.72	–	低
モノチオリン酸＝S-(6-クロロ-2-オキソ-2，3-ジヒドロピリド〔2，3-d〕オキサゾール)-3-イルメチレン＝O，O-ジメチル	1.05	–	低
チオリン酸O，O－ジエチル－O－（2－イソプロピル－6－メチル－4－ピリミジニル）（別名ダイアジノン）	3.81	70.79	低
リン酸ジメチル＝2，2－ジクロロビニル	1.43	0.5	低
ビス（ジチオリン酸）S，S’－メチレン－O，O，O’，O’－テトラエチル（別名エチオン）	5.07	–	高
ホスホロチオ酸O－（3－クロロ－4－メチル－2－オキソ－2H－1－ベンゾピラン－7－イル）O，O－ジエチル（別名クマホス）	4.13	–	高
チオリン酸O，O－ジエチル－O－（3，5，6－トリクロロ－2－ピリジル）	4.96	1513.56	高
O-エチル=S,S-ジプロピル=ホスホロジチオアート	3.59	–	低
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3			
アセトニトリル	-0.34	–	低
S-tert-Butylthiomethyl O,O-diethylphosphorodithioate	4.48	560	高
2-ジメチルアミノ-5,6-ジメチルピリミジル-4-N,N-ジメチルカルバメート	1.7	–	低
O－2－（ジエチルアミノ）－6－メチルピリミジン－4－イル＝O，O－ジメチル＝ホスホロチオアート	4.2	–	高
チオりん酸O-4-ブロモ-2-クロロフェニル-O-エチル-S-プロピル	4.68	–	高
ジメチル－（ジエチルアミド－1－クロルクロトニル）－ホスフェイト	0.79	–	低
0,0-ｼﾞﾒﾁﾙ-S-[1-ｴﾄｷｼｶﾙﾎﾞﾆﾙ-1-ﾌｴﾆﾙ]ﾒﾁﾙ-ﾎｽﾎﾛｼﾞﾁｵｴｰﾄ 2-[(ｼﾞﾒﾄｷｼﾎｽﾌｨﾉﾁｵｲﾙ)ﾁｵ]-2-ﾌｪﾆﾙｻｸｻﾝｴﾁﾙﾌｴﾝﾄｴｰﾄ	3.69	48.98	低
ジチオリン酸S－（2，3－ジヒドロ－5－メトキシ－2－オキソ－1，3，4－チアジアゾール－3－イル）メチル－O，O－ジメチル	2.2	5.5	低
3-〔エチルアミノ(メトキシ)チオホスフィニルオキシ〕-2-ブテン酸イソプロピル	3.82	–	低
1-({2-[2-クロロ-4-(4-クロロフェノキシ)フェニル]-4-メチル-1,3-ジオキソラン-2-イル}メチル)-1H-1,2,4-トリアゾール	4.3	–	高
ジチオリン酸O，O－ジメチル－S－1，2－ビス（エトキシカルボニル）エチル	2.36	33.11	低
リン酸ジメチル＝1－メトキシカルボニル－1－プロペン－2－イル	0.13	–	低
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4			
アセトニトリル	-0.34	–	低
りん酸ジメチル=(E)-1-メチル-2-(	-0.2	–	低

12。環境影響情報

N−メチルカルバモイル)ビニル			
5−アミノ−1−(2,6−ジクロロ−4−トリフルオロメチルフエニル)−4−トリフルオロメチルスルフイニルピラゾール−3−カルボニトリル	4	−	高
1−(p−クロロフェニル)−3−(2, 6−ジフルオロベンゾイル)尿素	3.88	158.49	低
Chlorsulfuron (ISO)	2	−	低
3−(3, 4−ジクロロフェニル)−1−メトキシ−1−メチル尿素	3.2	17.78	低
Metsulfuron-methyl	2.2	−	低
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5			
アセトニトリル	-0.34	−	低
2−tert−ブチル−5−(4−tert−ブチルベンジルチオ)−4−クロロ−1, 3−ジヒドロピリダジン−3−オン	6.37	−	高
3−(3, 4−ジクロロフェニル)−1, 1−ジメチル尿素	2.68	14.13	低
1−メチルチオ−N−メチルカルバモイルオキシ−1−エタンイミン	0.6	−	低
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6			
アセトニトリル	-0.34	−	低
ジメチル=2,2,2−トリクロロ−1−ヒドロキシエチルホスホナート	0.51	−	低
ジチオリン酸＝O, O−ジメチル＝S−フタルイミドメチル	2.78	1.82	低
N－メチルカルバミン酸１－ナフチル	2.36	8.91	低
	2.32	−	低
N－メチルカルバミン酸2, 3－ジヒドロ－2, 2－ジメチル－7－ベンゾ[b]フラニル			
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7			
アセトニトリル	-0.34	−	低
テトラヒドロ−5,5−ジメチル−2[1H]−ピリミジノン[パラ−[トリフルオロメチル]−アルファ−[パラ−[トリフルオロメチル]スチリル]シンナミリデン]ヒドラゾン	2.31	−	低
mexacarbate (ISO)	2.56	26.3	低
N−〔3, 5−ジクロロ−4−(1, 1, 2, 2−テトラフルオロエトキシ)フェニルカルバモイル〕−2, 6−ジフルオロベンズアミド	5.68	−	高
ロテノン	4.1	25.7	低
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8			
アセトニトリル	-0.34	−	低
ジチオリン酸O, O－ジメチル－S－[(N－メチルカルバモイル)メチル](別名ジメトアート)	0.78	1.58	低

その他の悪影響 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

13。廃棄上の注意

廃棄方法 : 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。 この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。 余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。不要な包装材料は再利用しなければならない。 焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。 この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。 清掃または洗浄されていない空容器を取り扱う際には注意しなければならない。 空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。 製品残渣からの蒸気は、容器内部に高度に可燃性または爆発性のガス体を生じさせるおそれがある。 使用済み容器は内部が十分に洗浄されていない限り、切断、溶接または粉砕を行ってはならない。漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。

14。輸送上の注意

	UN	IMDG	IATA
国連番号	UN3316	UN3316	UN3316
UN正式輸送品目名	CHEMICAL KIT	CHEMICAL KIT. Marine pollutant (Methamidophos (ISO))	Chemical kit
輸送危険有害性クラス	9	9	9
パッキンググループ	-	-	-
環境有害性	はい。	Yes.	Yes.
使用者のための特別な予防措置	**使用者の施設内での輸送:** 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。	**使用者の施設内での輸送:** 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。	**使用者の施設内での輸送:** 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。
追加情報	-	Emergency schedules (EmS) F-A, _S-P_	Passenger and Cargo Aircraft Quantity limitation: 10 kg Packaging instructions: 960 Cargo Aircraft OnlyQuantity limitation: 10 kg Packaging instructions: 960 Limited Quantities - Passenger AircraftQuantity limitation: 1 kg Packaging instructions: Y960

15。適用法令

日本の管理法令

火薬類取締法 : 該当せず。
高圧ガス保安法 : データなし。

消防法 : データなし。 **指定数量** : データなし。
消防法 : データなし。 **指定数量** : データなし。
要届出物質 : 該当せず。 **指定数量** : データなし。
消防法 - 妨害物質 : 非該当

性質 : データなし。
危険等級 : データなし。
毒物及び劇物取締法

15。適用法令

	成分名	状況	%
劇物	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1		
	アセトニトリル	該当	100
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2		
	アセトニトリル	該当	100
	2ークロロー1ー(2, 4ージクロロフェニル)ビニル=ジエチル=ホスファート	該当	<0.1
	ビス(ジチオリン酸)S, S'ーメチレンーO, O, O', O'ーテトラエチル(別名エチオン)	該当	<0.1
	O-エチル=S,S-ジプロピル=ホスホロジチオアート	該当	<0.1
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3		
	アセトニトリル	該当	100
	ジチオリン酸Sー(2, 3ージヒドロー5ーメトキシー2ーオキソー1, 3, 4ーチアジアゾールー3ーイル)メチルーO, Oージメチル	該当	<0.1
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4		
	アセトニトリル	該当	100
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5		
	アセトニトリル	該当	100
	オキサミル	該当	<0.1
	1-メチルチオ-N-メチルカルバモイルオキシ-1-エタンイミン	該当	<0.1
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6		
	アセトニトリル	該当	100
	N, N'-チオビス(N-メチルカルバミド酸)=ブチル=2, 2-ジメチル-2, 3-ジヒドロベンゾ〔b〕フラン-7-イル	該当	<0.1
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7		
	アセトニトリル	該当	100
	アバメクチン及びこれを含有する製剤	該当	<0.1
	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8		
	アセトニトリル	該当	100
	ジチオリン酸O, Oージメチルー S ー[(Nーメチルカルバモイル)メチル](別名ジメトアート)	該当	<0.1
毒物	LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1		
	ジチオリン酸O, Oージエチルー S ー(2ーエチルチオエチル)	該当	<0.1
特定毒物	該当せず。		

特定化学物質の用途 : データなし。

労働安全衛生法 : 引火性液体

有機則 : データなし。

鉛中毒予防規則 : 該当せず。

職業病 : データなし。

海洋汚染および海洋災害防止法 : データなし。

危険物の海上運送規制に関する通達 : 別表第四(毒物類)
危告示5 (引火性液体)

航空法 : 別表第9(毒物)
危告示5 (引火性液体)
(IATAのその他の情報に関してはセクション14を参照して下さい。)

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

15。適用法令

成分名	状況	%
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1 アセトニトリル	第一種	100
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2 アセトニトリル	第一種	100
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3 アセトニトリル	第一種	100
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4 アセトニトリル	第一種	100
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5 アセトニトリル	第一種	100
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6 アセトニトリル	第一種	100
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7 アセトニトリル	第一種	100
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8 アセトニトリル	第一種	100

道路法 : データなし。

日本産業衛生学会 発がん性物質 : 非該当

労働安全衛生法: 第十八 – 四 アルキル鉛等業務 : 非該当

労働安全衛生法: 第十八 – 製造の許可 : 非該当

労働安全衛生法: 第十八 – 製造等の禁止 : 非該当

労働安全衛生法 – 名称等を通知すべき危険物及び有害物 : 該当

労働安全衛生法: 第十八 – 危険物 : 不燃性

特別管理産業廃棄物リスト : 該当

化審法

成分名	分類
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 1	
アセトニトリル	第2種監視
エチル=3−メチル−4−(メチルスルファニル)フェニル=N−イソプロピルホスホロアミダート	第2種監視 第3種監視
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 2	
アセトニトリル	第2種監視
1−[2−(アリルオキシ)−2−(2, 4−ジクロロフェニル)エチル]−1H−イミダゾール(別名イマザリル)	第2種監視 第3種監視
2−(2, 4−ジクロロフェニル)−1−(1H−1, 2, 4−トリアゾール−1−イル)−2−ヘキサノール	第2種監視 第3種監視
チオリン酸O, O−ジエチル−O−(2−イソプロピル−6−メチル−4−ピリミジニル)(別名ダイアジノン)	第2種監視 第3種監視
リン酸ジメチル=2, 2−ジクロロビニル	第2種監視 第3種監視
チオリン酸O, O−ジエチル−O−(3, 5, 6−トリクロロ−2−ピリジル)	第2種監視 第3種監視
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 3	
アセトニトリル	第2種監視
ジチオリン酸O, O−ジメチル−S−1, 2−ビス(エトキシカルボニル)エチル	第3種監視

15。適用法令

LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 4 アセトニトリル	第2種監視
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 5 アセトニトリル メチル＝1H－ベンゾイミダゾール－2－イルカルバマート	第2種監視 第2種監視 第3種監視
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 6 アセトニトリル N－メチルカルバミン酸2，3－ジヒドロ－2，2－ジメチル－7－ベンゾ[b]フラニル	第2種監視 第2種監視 第3種監視
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 7 アセトニトリル	第2種監視
LC/MS Pesticide Kit Sub Mix 8 アセトニトリル ジチオリン酸O，O－ジメチル－S－[（N－メチルカルバモイル）メチル]（別名ジメトアート）	第2種監視 第2種監視

生分解性 : データなし。

魚に蓄積した化学物質の濃度 : データなし。

日本インベントリ : 未確定。

その他の規定 : データなし。

製品特有の安全、健康および環境に関する法規 : この製品（その成分を含む）に適用される可能性のある特定の国および/または地域の規則は知られていない。

16。その他の情報

履歴

発行日/改訂版の日付 : 19/08/2013

前作成日 : 01/10/2012.

バージョン : 2

参照 : データなし。

前バージョンから変更された情報を指摘する。

注意事項

使用者への注意: このデーターシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。